

結果報告

第7回 渋谷TANPEN映画祭CLIMAXat佐世保 2023-24

TANPEN



渋谷区×佐世保市 防災文化協定 親善プロジェクト



■主催：STFF-S 実行委員会 ■助成：佐世保市 ■後援：渋谷区 / 長崎県 ■渋谷協力商店街：渋谷区商店会連合会 / 渋谷センター商店街 / 渋谷公園通り商店街 / 東急本店前商店会 / 渋谷道玄坂商店街 / 渋谷地下商店街 / 渋谷中央街 / 渋谷百軒店 / 渋谷駅東口商店会 / 渋谷宮益商店街 / 明治通り宮下パーク商店会 / 渋谷青山通り商店会 / 渋谷駅前共栄会 / 松濤文化村ストリート商店会 / 原宿表参道学会 ■佐世保協力商店街：佐世保三ヶ町商店街 / 京町商店街 / 西海市場協同組合 / えきマチ1丁目佐世保 / させぼ五番街 ■協力：東急百貨店 / 西武渋谷店 / ハンズ渋谷店 / 渋谷バルコ / 三丸興産株式会社 SHIBUYA 109 / 渋谷マルイ・渋谷モディ / SHIBUYA TSUTAYA / MEGA ドン・キホーテ渋谷本店 / 東急レクリエーション / 世紀東急工業 / 渋谷のラジオ / 三葉興業株式会社 / BIRTH LAB(麻布十番) / イオンエンタテインメント / Future Planning LLC / エレナ / 玉屋 / 西沢本店 / 十八親和銀行 / ラッキー自動車 / 九十九島せんべい / バックショップタケモト / 大和製菓 / カワシモレコード&スポーツ / タコスの店・エレナ / 佐世保独楽本舗 / くっけん広場 / 国際運輸株式会社 / お菓子工房いくた / 佐世保グリーンホテル / 松円幼稚園 / 針尾無線塔保存会 / セル美容室 / 美容室クレスト / アン美容室 / モイスティヌ / あいほん市場 / RE PORT / 金崎靴修理店 / cafe ハイク / NoToKo Cafe&Space / CROSSROADS COFFE / 木の宮不動産 / 聖和女子学院 / 九十九島の会 / 理容汐入 / サセボノオト / 白浜海水浴場 / 白浜キャンプ場 / TK グループ / 献血ルーム西海 / 福石観音 / cafe SLOWHAND / 長崎短期大学 / NPO 法人 波佐見講堂ファンクラブ / 西海陶器株式会社 / monne porte / monne legui mooks / No.1210 / 珈琲専門店くいまつ / シェ オリーブ / Cosi Cosi / mocktail & BAR MOKU / 佐世保市民文化ホール / 佐世保市立図書館 / 佐世保西地区コミュニティセンター / 佐世保まちなかコミュニティセンター / 佐世保市博物館島瀬美術センター / 佐世保市コミュニティセンターホール / シネマボックス太陽 / アルカス SASEBO / ライフさせぼ / 広告のアクセス / つむぎラボ ■ワークショップ参加：長崎国際大学 国際観光学科 尾場均研究室 / 長崎県立大学シーボルト校 映画研究会 SeaCaT 吉村元秀研究室 ■特別協力：ボックス・コーポレーション / PuR / αプロデュース ■主催：STFF-S メディア人材育成推進実行委員会：(一財)渋谷区観光協会 / (株)高木本社 / (株)エムズネットワーク / 太平洋商事(株) / NCC 長崎文化放送(株) / (公財)佐世保観光コンベンション協会 / 5FX STUDIO / 九州文化学園小中学校 / 佐世保映像社 [お問合せ：info@eizousya.co.jp]

企画運営：株式会社 佐世保映像社

■主催：STFF-S 実行委員会 ■助成：佐世保市 ■後援：渋谷区 / 長崎県

■協賛



■STFF-S 実行委員会 会長：小野寿幸（渋谷センター商店街振興組合 理事相談役 / 佐世保ふるさと観光大使）

■STFF-S 実行委員会 代表：志岐誠（株式会社 佐世保映像社）

渋谷 / SHIBUYA

実行委員長	渋谷区議会	議員 岡田マリ
実行委員	(一財)渋谷区観光協会	理事長 金山淳吾 理事 兼 事務局長 小池ひろよ
	(株)高木本社	取締役 鈴木達治 (渋谷センター街 理事長)
	(株)エムズネットワーク	社長 松本幹久 (渋谷センター街 副理事長) 土屋仁
	太平洋商事(株)	社長 鈴木大輔 (東京商工会議所 渋谷支部青年部副幹事長)
	(株)佐世保映像社	志岐和美

スペシャル サポーター	渋谷区	区長 長谷部健
	東京都議会	議員 龍岡愛梨
	渋谷区議会	議員 伊藤たけし
	渋谷区議会	議員 葉丸義人

協力商店街	渋谷区商店会連合会	会長 大西賢治 事務局長 今野尚敏
	渋谷公園通り商店街振興組合	理事長 川原恵
	渋谷センター商店街振興組合	理事長 鈴木達治
	東急本店前商店会	会長 久木野耕一
	渋谷道玄坂商店街振興組合	理事長 大西賢治 副理事長 脇田茂久 事務局長 荒野順治
	渋谷地下商店街振興組合	理事長 永井良明
	渋谷中央街	理事長 本間誠
	渋谷百軒店商店会	会長 安本幸三
	渋谷駅東口商店会	会長 佐藤元彦
	渋谷宮益商店街振興組合	理事長 菅野英雄 元理事長 宇田川善弘
	明治通り宮下パーク商店会	会長 百瀬義貴
	渋谷青山通り商店会	会長 吉澤浩一
	渋谷駅前共栄会	会長 青山強志
	松濤文化村ストリート商店会	会長 小黒代光
	原宿表参道榊会振興組合	理事長 松井誠一 事務局長 鬼塚次郎

協力	東急百貨店	総務部長 佐藤尚志
	西武渋谷店	総務部長 増田俊一
	ハズ渋谷店	沖田友民
	渋谷バルコ	金子泰章
	三丸興産株式会社SHIBUYA 109	吉岡久仁夫
	渋谷マルイ・渋谷モディ	店長 田口由香子
	SHIBUYA TSUTAYA	小野寺翔
	MEGAドン・キホーテ渋谷本店	店長 長谷部洋平
	(株)東急レクリエーション	映像事業部 担当部長 福地礼子
	世紀東急工業株式会社	営業部長 原田真樹
	渋谷のラジオ	チーフプロデューサー KATSU佐藤
	三葉興業株式会社	専務取締役 長船美和子
	BIRTH LAB (麻布十番)	代表 高木秀邦
	イオンエンターテイメント	根本真麻
	Future Planning LLC	代表 井實隆雄 永山智弘

サポーター	映画プロデューサー	前田光治
	大和プロ	櫻井美代子
	作曲家	佐藤悠輔

オブザーバー	渋谷区役所	文化振興課交流推進係 課長 加藤博是 文化振興課交流推進係 緒方寛
	長崎県東京事務所	所長 村田利博 田中秀
	佐世保市東京事務所	所長 中山健司 西村 耕一

佐世保 / SASEBO

実行委員長	NCC長崎文化放送(株)	経営企画室長 川添秀則
実行委員	(公財)佐世保観光コンベンション協会	理事長 辻宏成 / 常務理事 兼 事務局長 蓮田尚
	5FX STUDIO	代表 立石剛
	長崎国際大学	人間社会学部国際観光学科 准教授 尾場均

協力	長崎県立大学シーボルト校	情報システム学部 情報システム学科 教授 吉村元秀
	九州文化学園小中学校	校長 橋本信博
	学校法人 九州文化学園	理事長 安部直樹 / 法人本部長 安部雅隆
	佐世保三ヶ町商店街振興組合	理事長 井手佳位輔 / 事務局長 伊藤寛
	京町商店街	理事長 永田武義
	西海市場協同組合	
	えきマチ1丁目佐世保	佐世保営業支店長 鎌見邦弘
	させぼ五番街	営業企画マネージャー 塩屋元也
	エレナ	
	玉屋	

協力	西沢本店	社長 西沢寛
	十八親和銀行	
	ラッキー自動車	横石尚子
	九十九島せんべい	
	大和製菓	
	カワシモレコード&スポーツ	社長 平瀬栄
	タコスの店・エレナ	勝村真浩 / 勝村綾子
	佐世保独楽本舗	代表 山本敏隆
	国際運輸株式会社	
	お菓子工房いくた	代表取締役 酒井良明

協力	TKグループ	
	福石観音	松本一盛
	セル美容室	代表 松下賢治
	美容室 クレスト	社長 坂本敏
	アン美容室	牧村弘子
	モイスティヌ	代表取締役社長 手塚ひろ子
	シェ オリーブ (イタリアン)	代表 河野有希也
	あいぼん市場	社長 城戸俊介
	金崎靴修理店	代表 金崎智之
	NoToKo Café&Space	オーナー 藤村幸朗

協力	西海陶器株式会社	取締役常務 小林善輝
	珈琲専門店くにまつ	園松弘樹
	佐世保グリーンホテル	
	松円幼稚園	
	針尾無線塔保存会	
	聖和女子学院	
	サセボノオト	
	理容汐入	
	沼本釣具店	
	金子ホテル	

サポーター	CROSSROADS COFFEE、献血ルーム西海、mocktail&BAR MOKU	
	木の宮不動産、マルモ水産、RE PORT、cafe SLOWHAND	
	長崎短期大学、NPO法人 波佐見講堂ファンクラブ、monné porte	
	monné legui mooks、No.1210、Cosi Cosi、シネマボックス太閤	
	佐世保市民文化ホール	

サポーター	佐世保市立図書館	館長 中尾香代子 / 司書 内海由佳
	佐世保市西部地区コミュニティセンター	館長 瀬戸崎正洋
	佐世保市まちなかコミュニティセンター	館長 永田裕一郎
	佐世保市博物館島瀬美術センター	館長 安田恭子
	佐世保市コミュニティセンターホール	

オブザーバー	アルカスSASEBO	館長 永元太郎
	市民ボランティア	松尾智子 / 中尾宏治 / 谷太郎 / 福田恵美 / 久田政義

オブザーバー	ご当地検定 佐世保王	山北敬之
	長崎県	文化振興・世界遺産課 山浦義次 / 森樹

オブザーバー	佐世保市	文化国際課
--------	------	-------

渋谷と佐世保に世界のTANPENがやってくる。

「カンヌと言えば映画祭」ならば「渋谷・佐世保と言えばTANPEN映画祭」を世界常識に！

防災文化協定でつながる渋谷区と佐世保市の親善イベントで、
地域振興と人材育成を通してTANPENで雇用を産むことを目的としています。

この映画祭って何なの？

本映画祭は世界から集まったTANPENの優秀なFirst Select（一次審査合格）作品40本余を12月に渋谷で上映。
年をまたぎ2月に、佐世保でゴールデンバーガー賞や長崎県知事賞など各賞にノミネートされた作品10本余を上映・各賞決定・表彰する文化イベントです。

どんな映画が観れるの？

25分以下の短編映画をご覧いただけます。
ジャンルは実写、アニメ、ドキュメンタリー、サスペンス、コメディ、ラブストーリーとさまざま。エロ、グロ、ホラーNGの映画祭なので、子供から大人まで安心して楽しめる娯楽作品を上映します。

「渋谷区・佐世保市 災害時相互応援に関する協定（通称：渋谷区と佐世保市の防災文化協定）」

本映画祭がきっかけの1つとなり、2018年1月24日に締結されました。
映画祭を「顔の見える有事の備え」とする事で、平時から映画祭を通して、渋谷と佐世保の街の皆様の良好な人間関係を構築し、より効果的な「防災活動」に繋げる。そんな願いを込めた「防災に繋がる文化交流イベント」です。
STFF-Sは、防災文化協定で繋がる渋谷区と佐世保市の2都市をまたいで開催される世界でも珍しい映画祭です。

まちづくりと人材育成

本映画祭は「まちづくりと人材育成」の一環で、毎年オリジナルTANPENの制作や、各種上映イベントに長崎国際大学と長崎県立大学シーボルト校映画研究会 SeaCaTの皆さんにワークショップとして参加していただいております。長崎の大学から渋谷の撮影や上映会にも参加していただいております。

Message：STFF-S 実行委員会 代表 / 佐世保映像社 志岐 誠

2017年にゼロから始まったSTFF-Sは、今年で7回目。第6回の前回表彰式では、最優秀主演俳優賞：「スイーツ」愛実さんの歓喜の涙、ゴールデンバーガー賞「KUTSUYA」武田成史監督のジャンピングガッツポーズ、そして、会場のお客様・作品関係者・スタッフ・ワークショップ参加の大学生・渋谷と佐世保の街の方々、協賛企業の皆様、そんな皆さんの笑顔が生まれる映画祭になった事とても嬉しく思いました。STFF-Sは、渋谷と佐世保が、世界をリードする映像の街になる為、世界に通用する人材を育成する為、世界に目を向けています。しかし、あえて「SHORT FILM」という英語は使わず「TANPEN」という日本語を使っています。「SUSHI」や「KARAOKE」のように世界共通語・常識となるよう渋谷・佐世保そして日本発信の独自の文化となるよう、そしてただの「お祭り」で終わることなく「TANPEN」を世界に広め、雇用が生まれる産業となるように今回、第7回も歩を進めて参ります。



撮影場所：佐世保市 戸尾市場
STFF-S 7th イメージキャラクター・永田 謙、寺尾 純史 / Photo by: YOSHIMURA Motohide

＊ 7月 7日～13日
 ＊10月13日～19日
 ＊11月17日～23日
 ＊12月15日～21日



今年も東急さんの渋谷周辺駅
 「渋谷駅」「三軒茶屋駅」「池尻大橋駅」「代官山駅」
 に駅貼りポスターを貼ってPRしていただきました。



千代田線 千代田線
 東武線
 谷 押上<スカイツリー前> 春日部 方面
 hibuya (Den-en-toshi Line),
 age 'SKYTREE' (Hanzōmon Line), Kasukabe (Tōbu Lines)



7月のポスター

10,11,12月のポスター

PR冊子・ポストカード

冊子2：佐世保進出作品紹介 5200部

冊子1：1次審査合格作品紹介 5200部



ポストカード①：1000枚

ポストカード②：1000枚

A3ポスター：1500枚

PR用：無料配布グッズ (提供：銀座 丸嘉) トートバック(600)、キャップ(10)、手拭い(300)

上映会場にお越しただいたお客さんや関係者に無料配布してPRいたしました。



7月13日

SPECIAL REPORT

佐世保の高校生が 渋谷区役所を訪問 トークセッションを開催

2023年7月13日に、遠く長崎県佐世保市から多くの高校生が渋谷区を訪れ、区役所でトークセッションが開催されました。

訪れたのは長崎県立佐世保南高等学校 文理探究科の1年生76人。

実は、長崎県佐世保市と渋谷区は2018年に「災害時相互応援に関する協定」(以下防災協定)を締結しています。

そのご縁もあって研修授業の一環として、渋谷区への訪問が実現しました。訪れたのは、SHIBUYA QWS、渋谷センター街、そして最後に渋谷区役所に集まりました。



トークセッションをしたお相手は、渋谷センター商店街振興組合・理事相談役の小野寿幸さん、佐世保映像社の志岐誠さん、東京都議会議員の龍円あいりさん、渋谷区危機管理対策部防災課長の菊地裕也さん、三葉興業・STFF-S 審査員の長船美和子さん、そして渋谷区長の長谷部健さんです。

高校生と「渋谷と佐世保の防災文化協定について」、「長谷部区長へこれからの渋谷と佐世保の姿について」、「インクルーシブ公園について」、そして「渋谷 TANPEN 映画祭 CLIMAX at 佐世保について」等、トークセッションを行いました。

このトークセッションの詳細は渋谷新聞さまのホームページでお読みいただけます。以下のQRコードを読み取ってアクセスしてください。

渋谷新聞

<https://shibuya-shimbun.com/>

渋谷新聞は「渋谷の街とそこにいる人の生の声に特化したローカルメディア」です。

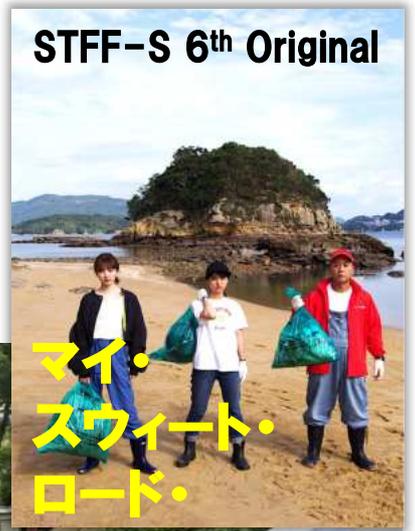
※本ページの掲載内容は、渋谷新聞さんより転載させていただいております。



8月10日

長崎県佐世保市の夏祭り「福石観音 四萬六千日祭」にてSTFF-S 6th オリジナルTANPEN「マイ・スウィート・リード」30分（佐世保の聖和女子学院に通う高校生と、理容院を1人で経営する姉の成長物語）を上映させていただきました。STFF-SをPRさせていただきました。

STFF-S 6th Original



2023年10月～2024年2月

長崎県佐世保市の佐世保市立図書館で、毎月2回 過去の優秀作品を無料上映していただき、市民の皆さんへPRしました。



第7回 2023-24
渋谷 TANPEN 映画祭 CLIMAX at 佐世保
7th STFF-S 2023-24

2023年10月から佐世保市立図書館(視聴覚室)にて渋谷TANPEN映画祭CLIMAX at 佐世保(略称: STFF-S)という国際映画祭の、過去の受賞作をはじめ優秀なTANPEN(短編映画)を無料上映いたします。

防災文化協定で繋がる長崎県佐世保市と東京都渋谷区の親善イベント「STFF-S」は、今回で7回目!この国際映画祭は、TANPENで、地元雇用を産み地域を元気にしたい!という思いから「人材育成と地域振興」に力を入れて開催しています。

今年は、世界54の国と地域から486本が集まり12月に渋谷で40作品余を上映。その頂点を、決するコンペの最高賞「ゴールデンバーガー賞ノミネート8作品」、学生部門最高賞「長崎県知事賞ノミネート3作品」の監督・俳優によるレッドカーペットセレモニー・作品上映・各賞発表・表彰をこの佐世保で、2024年2月10日、11日に行います

TANPENを観たことが無い!という方、2023年10月から佐世保市立図書館にて始まるTANPEN無料上映会でぜひTANPENを体験してください。そして面白い!と思っていただけたら2024年2月10日、11日の「第7回STFF-S」に是非お越しください! (入場無料)

(STFF-S 代表: 志岐 誠)

ワークショップ参加: 長崎国際大学 国際観光学科 尾崎均研究室 / 長崎県立大学シーポルト校 映画研究会SeaCat 吉村元秀研究室



佐世保市立図書館 **TANPEN** 無料上映会
過去の渋谷TANPEN映画祭CLIMAX at 佐世保で上映された優秀作品を無料上映します。

<p>2023 10月13日(金)</p> <p>マイ・スウィート・ロード</p> <p>・STFF-S 6th オリジナル作品 ・30分 ・佐世保ロケ+渋谷ロケ</p>	<p>2023 12月22日(金)</p> <p>FINAL DEATHINATION 時雨さんの演世</p> <p>・第5回 長崎県知事賞 ・2分 ・アメリカ</p> <p>・第6回 シルバーバーガー賞 ・25分 ・日本</p>
<p>2023 11月10日(金)</p> <p>400 MPH 化身</p> <p>・第4回 長崎県知事賞 ・5分 ・フランス</p> <p>・第4回 シルバーバーガー賞 ・13分 ・日本</p>	<p>2024 1月12日(金)</p> <p>IMAGINARY SCENE その1 ~WALK ON~</p> <p>・第5回 長崎県知事賞 ・2分 ・イラン</p> <p>・第5回 ゴールデンバーガー賞 ・25分 ・日本</p>
<p>2023 11月24日(金)</p> <p>TIGHT SPOT ルーティン</p> <p>・第4回 長崎県知事賞ノミネート ・4分 ・スイス</p> <p>・第4回 Nominata 09 ・13分 ・日本</p>	<p>2024 1月26日(金)</p> <p>Gyoro goes to the Theater ラの#に恋をして</p> <p>・第6回 佳作 ・4分 ・日本</p> <p>・第6回 ゴールデンバーガー賞 ・15分 ・日本</p>
<p>2023 12月01日(金)</p> <p>Snow Happens やさしい匂い</p> <p>・第6回 長崎県知事賞 ・3分 ・フィンランド</p> <p>・第4回 ブロンズバーガー賞 ・16分 ・日本</p>	<p>2024 2月09日(金)</p> <p>なんとかなるさの歌 KUTSUYA</p> <p>・第6回 佐世保市長賞 ・2分 ・日本</p> <p>・第6回 ゴールデンバーガー賞 ・13分 ・日本</p>
<p>2023 12月08日(金)</p> <p>DANZAMATTA 消しかすの花</p> <p>・第5回 佐世保映画祭賞 ・5分 ・スイス</p> <p>・第5回 ブロンズバーガー賞 ・18分 ・日本</p>	<p>2024 2/10 sat レッドカーペット @ 佐世保</p> <p>2/11 sun CLIMAX @ アルカスSASEBO</p>

※予告なく上映作品が変更になる場合がございます。

上記作品 TANPEN は、16:00 前後に上映します。

10月28日、29日

2023年 D1GP 第7戦&第8戦

オートポリス（熊本の国際サーキット）

にて田所義文さんの86トレノに映画祭のロゴをつけていただPRしていただきました。

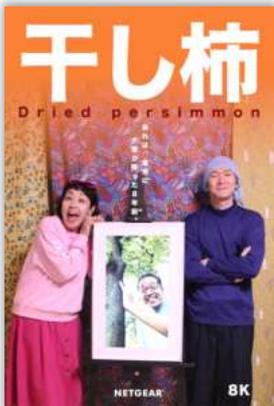
*D1グランプリシリーズとは、ドリフト走行をしたときのカッコよさで勝敗を決める競技



と **TANPEN**

のロゴをつけた田所選手のD1レーシングカー

8月10日



STFF-S を企画運営する（株）佐世保映像社のある東京都中野区大和町の町内会で地域の皆さんの娯楽イベントとしてSTFF-S で2019年に制作した「干し柿」 Presentet by NETGEAR / 12分/を上映してSTFF-SをPRさせていただきました。



11月27日

STFF-S を企画運営する（株）佐世保映像社のある東京都中野区の公益社団法人 中野区シルバー人材センター 下半期「会員懇談会」にてSTFF-S で2017年に制作した「それここで言うこと？」 Presentet by CELES高田馬場 / 13分 / を上映してSTFF-SをPRさせていただきました。



事務局からのお知らせ

令和5年度 下半期「会員懇談会」開催結果

令和5年
11月開催

第2部で特別講座を実施した班は下表のとおりです。今回は大和班をご紹介します。



大和班班長
かつおか こういち
勝岡 鉦一

15名の会員さんにご出席いただきました。

第2部では大和町の魅力ある会社を知ること、今後の取組みとして何らかのヒントになれば良いと思ひ、大和町の映像会社「佐世保映像社」が制作した短編映画『それここで言うこと』を上映しました。

地元で出会った小学生が、大人になってから地元の結婚式場で式を挙げるという地域振興と式場のブランディングのための作品でした。

今後の懇談会でも大和町の人・地域の魅力を感じていただけるような企画を考えていきたいと思ひますので、多くの方にご出席いただけたら嬉しいです。

次回は令和6年6月に開催予定です。

今回実施した特別講座

東部班	ふれあい共想法
弥生班	道路交通法の改正のポイントについて
鍋横班	LINE 講座「Yahoo!とLINE 合併について」
桃園班	中野駅前再開発について
上高田班	高齢者の消費者被害を防ごう!
昭和班	フレイル予防について
新井班	スマホ講座「QRコードを使おう」
江古田班	スマホ講座「Google レンズの使い方」
沼袋班	「あんしんサポート」について
大和班	短編映画「それここで言うこと」
鷺宮班	新たな防火規制区域の拡大について
上鷺宮班	高齢者の交通安全について

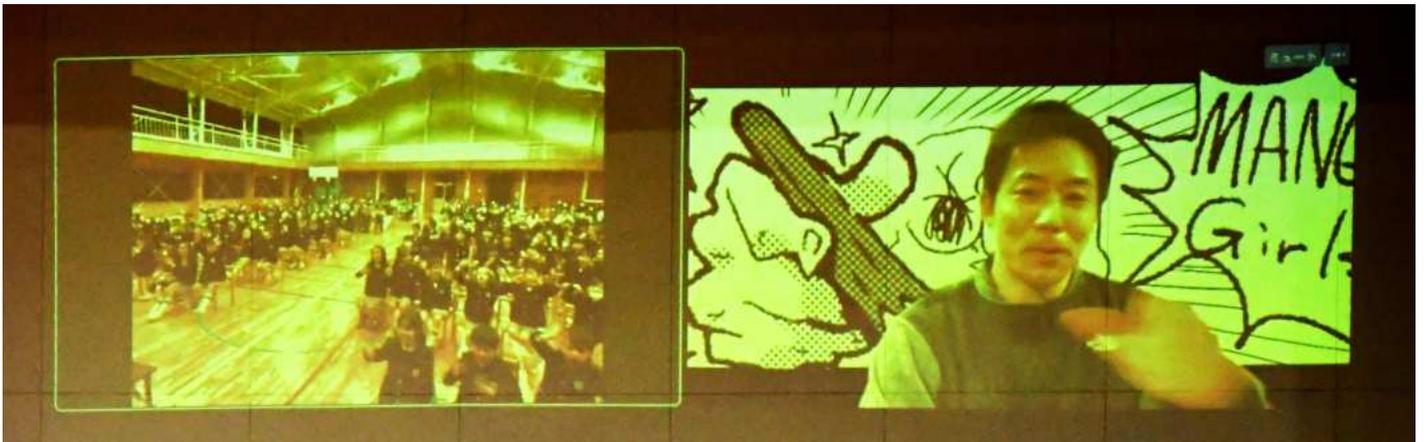


上映の様子

11月18日

長崎県佐世保市の九州文化学園小中学校にて「第2回 STFF-S こども上映会」を開催し、STFF-SをPRさせていただきました。上映会では、会場の子ども達と作品の監督をオンラインで繋いで質疑応答も行いました。

第2回 こども上映会



やさしい匂い



温かい手



僕と君の小さな勇気

過去のコンペティションの最高賞ゴールデンバーガー賞ノミネート作品「やさしい匂い」「温かい手」「マンガガールズ」「僕と君の小さな勇気」の4本を上映しました。

11月2日,3日、「白縹(しろはなだ)」渋谷撮影

防災文化協定で結ばれた渋谷と佐世保 STFF-S オリジナル TANPEN映画プロジェクト

渋谷と佐世保の親善イベントとしてスタートした映画祭のオリジナル企画として「まちづくりと人材育成」を目的に、渋谷と佐世保をロケ地としたTANPEN映画を毎年1本制作しています。

今、渋谷駅周辺と佐世保市中心部は再開発で劇的に変化しています。変わりゆく2つの街を毎年オリジナルTANPEN映画に納め、その年の風景・ファッション・音楽・文化を100年後の後世に残す活動です。俳優・監督はもちろん、撮影～PR～上映まで映画が生まれて上映されていくまでの全ての工程で関わる様々な人材の育成をおこなっています。また、長崎県内の大学生もワークショップとして参加しています。



白縹

SHIROHANADA

STFF-S 7th オリジナル TANPEN映画 第7弾

佐世保の老舗酒蔵の長男として生まれるも、
理想の酒が造れず長女の尻に敷かれる兄・潮が頼ったのは末の妹・渚。

「頼む、オイと一緒に、酒ば作ってくれんね」

酒造りから逃げるように東京のテレビ番組制作会社でがむしゃらに働いていた渚だが、
忘れたはずの「反抗期」の衝動がよみがえる。

永田凜 寺尾海史 内山あかり 原岡梨絵子 吉田莉桜 古河耕史
鶴岡凜奈(九文小) 田島永進(九文小) 横山撫々子(九文小)
片桐仁 相高一之

脚本・監督：上條大輔(「その1」第五回 ゴールデンバグ賞受賞監督)



撮影体験ワークショップ参加大学：長崎国際大学 尾場均研究室 / 長崎県立大学シーボルト校 映画研究会SeaCaT 吉村元秀研究室

12月12日,13日,14日15日、「白縹(しろはなだ)」佐世保撮影



写真：長崎県立大シーボルト校 写真サークル「Sun-Films ぱしゃ。」 津森陽大・同学_教授 吉村元秀

STFF-S オリジナルTANPEN 第7弾「白縹 (しろはなだ)」は、佐世保の梅ヶ枝酒造さんの全面協力で撮影されました。そして今年も長崎国際大・長崎県立大映画研究会SeaCaTの学生さんたちが撮影に参加しました。監督は、第5回STFF-Sゴールデンバーガー賞「その1」の上條大輔さん。そして九州文化学園小中学校の児童の皆さんが子役に挑戦しました。

12月12日,13日,14日15日、「白縹(しろはなだ)」佐世保撮影



W主演は、274人の中からオーディションで選ばれた永田凜さん・寺尾海史さん。脇を固めていただいたのは、役者の大先輩 相島一之さん、福岡の劇団ショーマンシップから原岡梨絵子さん。そして、第5回ゴールデンバナー賞受賞作品「その1」最優秀助演俳優賞受賞の内山あかりさん。そして佐世保市民の皆さんにも沢山エキストラ参加していただきました。

12月16日

12月16日に、テレビ朝日系列 NCC長崎文化放送「トコサタ」と、佐世保市のお祭り「きらきらフェスティバル」、12月17日には長崎市のイベント会場「楽ギャラリー」にて、前日15日まで撮影していたSTFF-S 7thオリジナルTANPEN「白縹（しろはなだ）」の予告編を上映してSTFF-SをPRさせていただきました。



第7回 渋谷TANPEN映画祭 CLIMAX at 佐世保 2023-24
長崎国際大学の学生たちが運営するキラキラフェスティバルTANPEN映画上映会

「白縹(Shirohane)」予告編 「たむけの夏の日の鏡」

渋谷TANPEN映画祭 佐世保
開催日時 12/16@ 18:00-19:00
会場 島原公園野外ステージ
ゲスト:STFF-S 7th イメージキャラクター 永田渾・寺尾海史

第7回 渋谷TANPEN映画祭 CLIMAX at 佐世保 2023-24

オリジナルTANPEN映画「白縹(しろはなだ)」完成直前祝い上映会

「白縹(Shirohane)」予告編 「ラのかに恋をして」 (KUTSUVA)

渋谷TANPEN映画祭 佐世保
開催日時 12/17@ 13:00-14:00
会場 楽ギャラリー
ゲスト:STFF-S 7th イメージキャラクター 永田渾・寺尾海史



12月17日

12月20日

業界誌「合同通信」1面にて渋谷TANPEN映画祭 CLIMAX at 佐世保を紹介していただきました。

<映画・芸能速報版>

通信料1か月12,960円(税込) (毎週月・水・金曜日発行)

(月・水・金曜日が祝祭日・国祝の休日の場合、休刊)

合同通信 2023年(令和5年)12月20日(休) 第21613号

今日の話 題



◎「第7回渋谷TANPEN映画祭 CLIMAX at 佐世保」12・22・24
第7回渋谷TANPEN映画祭 CLIMAX at 佐世保(主催STFFS実行委員会、助成佐世保市、後援渋谷区/長崎県、協賛東急、渋谷センター街など)が12月22日(金)から24日(日)まで、渋谷ユーロライブで開催。1次審査に合格した約40作品上映。入場無料。21日(休)は渋谷センター街でレッドカーペットも開かれる。来年2月には、長崎県佐世保市でゴールデンハンパীগー賞や長崎県知事賞にノミネートされた10作品を上映し、各賞の表彰式が行われる。(詳細次号)

合同通信

発行所 通信合同社

編集・発行人 合同通信社 〒104-0045 東京都中央区築地3-7-12「15 山京ビル」206 電話:03(3543)0999 FAX:03(3543)0900
小島 均 通信合同社 〒200-0015 大阪府西成区船場1-26-27 船場ビル4F 電話:043(96)9030 FAX:043(96)9030 ©2023GODO-PRESS

合同通信 2023年(令和5年)12月20日(休) 第21613号

◎東宝『屋根裏のラジャー』興収6千8百万円出足
『窓ぎわのトットちゃん』3・4億円
『ゴジラー1.0』44・2億円突破

東宝の12月17日付公開中の作品成績は、12月15日(金)から14館(IMAX49館、DOLBYCINEMA8館含)で公開した『屋根裏のラジャー』は週末3日間成績は動員49,642人、興収6816万9730円をあげた。12月8日(金)から337館で公開した『窓ぎわのトットちゃん』は週末3日間成績は動員76,314人、1億0032万2010円をあげた。10日間累計成績は動員263,559人、興収3億4013万3210円となった。3億円を突破した。
11月23日(祝)から354館で公開した『首』(東宝・KADOKAWA共同配給)は週末3日間成績では動員33,791人、興収5122万5780円をあげた。25日間累計成績は697,038人、興収9億9466万2650円をあげた。9億円を突破した。
11月3日(祝)から公開中の『ゴジラー1.0』は7週目に入り、495館(IMAX49館、MX4D12館、4DX38館、DOLBYCINEMA3館、ScreenX12館、4DXScreen4館含)で公開、週末3日間成績は動員98,572人、興収1億5640万4990円をあげた。45日間累計成績は動員2,878,201人、興収44億2551万2980円をあげた。44億円を突破した。
『ミステリと言う勿れ』は、14週目に入り、130館で公開しており、94日間累計成績は動員3,511,840人、興収47億5694万6050円となった。
『君たちはどう生きるか』は、23週目に入り、374館で公開しており、157日間累計成績は動員5,798,333人、興収86億3631万5800円をあげた。

12月21日、26日～2月11日

今年も渋谷スクランブル交差点に繋がる渋谷センター街の街路灯でPRしていただきました。（全47基中23基に設置）



12月22日～27日

佐世保市博物館島瀬美術センターにて、
国際映画祭『渋谷TANPEN映画祭 CLIMAX at 佐世保』7年の歩み展
を開催していただきました。



第1回から製作しているオリジナル作品の上映や、場面写真、ポスターなどを展示していただきました。



グランプリ までの流れ



歴代グランプリ		
第1回	ゴールデンバーガー賞	なぎさ 監督：古川原杜志
	シルバーバーガー賞	Miss Fortune 監督：水落豊
	ブロンズバーガー賞	今夜新宿で、彼女は、 監督：山田佳奈
第2回	ゴールデンバーガー賞	春 監督：大森歩
	シルバーバーガー賞	霞立つ 監督：永井和男
	ブロンズバーガー賞	東京曇星 監督：堀内広樹
	長崎県知事賞	赤頭巾 監督：嶋袋（ウイマン）
第3回	ゴールデンバーガー賞	VR職場 監督：高島優毅
	シルバーバーガー賞	多日想果 監督：大門嵩
	ブロンズバーガー賞	歌う！女探偵 監督：大川祥吾
	長崎県知事賞	雲梯 監督：川上喜朗
第4回	ゴールデンバーガー賞	ストレスフルスイング 監督：山村もみ夫。
	シルバーバーガー賞	化身 監督：鈴木龍
	ブロンズバーガー賞	やさしい匂い 監督：森野健偉
	長崎県知事賞	400 Mph 監督：Paul-Eugène Danaud 他5人 フランス / Supinfocom Rubikaスクール
第5回	ゴールデンバーガー賞	その1 監督：上條大輔
	シルバーバーガー賞	時雨さんの渡世 監督：春日カシュ
	ブロンズバーガー賞	消しかずの花 監督：小池匠
	長崎県知事賞	Final Deathtination 監督：Marika Tamura / アメリカ Ringling College of Art and Design
第6回	ゴールデンバーガー賞	ラの#に恋をして 監督：廣田耕平
	シルバーバーガー賞	KUTSUUYA 監督：武田成史(巻火堂)
	ブロンズバーガー賞	該当なし
	長崎県知事賞	スイート 監督：安井祥二
		Snow Happens 監督：Timo Vasara / フィンランド

審査員のご紹介



三葉興業株式会社
専務取締役
長船 美和子

渋谷で映画館経営をしていた親の影響を受け、幼少期から映画に馴染んで育つ。大学卒業後に渡ったフランスにて、シネマテークや映画祭事務局のインターンを経て、パリ日本文化会館に勤務。日本映画の特集上映事業等に携わる。前職はソニー・ピクチャーズエンタテインメントでシアターマーケティングを担当。2018年より現職。不動産業務を主軸にしつつ、培った経験や人脈を活かして当映画祭や映画業界、そして街の更なる活性を目指す。2023年は映画出資にも挑戦し映画ビジネスの可能性を模索中。



株式会社フェローズ
映画プロデューサー
村田 徹

クリエイティブ人材会社(株)フェローズにて2017年より映画関連事業を担当。近年の出資作品に、ヴェネチア国際映画祭にて銀獅子賞を受賞した劇場版「スパイの妻」(2020年公開)、「滑走路」(2020年公開)、「ブルーヘブンを君に」(2021年公開)、「峠最後のサムライ」(2022年公開)等。2024年2月9日公開の「レディ加賀」(主演：小芝風花)のチーフプロデューサーを務める。フェローズフィルムフェスティバル学生部門(FFF-S)や、若手映画作家応援プロジェクト「FFF-S BEYOND」のプロデュース等、学生監督のサポートに従事している。



(一財)渋谷区観光協会
理事長
金山 淳吾

1978年生。電通、OORONG-SHA、ap bankでの事業開発プロデューサーを経てクリエイティブアトリエ TNZQを設立。「クライアントは社会課題」というスタンスから様々なクリエイター、デザイナー、アーティストと企業との共創で社会課題解決型のクリエイティブプロジェクトを推進。2016年より一般財団法人渋谷区観光協会の代表理事として渋谷区の観光戦略・事業を牽引し、渋谷区をステージに様々なプロジェクトをプロデュース。2018年に一般社団法人渋谷未来デザインの設立をし、エグゼクティブプロデューサーとして SOCIAL INNOVATION WEEK を主宰。



(公財)佐世保観光コンベンション協会
理事長
辻 宏成

1965年佐世保市生まれ。1993年西九州倉庫(株)入社。2008年から代表取締役社長に就任中。2013年11月から2020年1月まで佐世保商工会議所副会頭。2019年から(公財)佐世保観光コンベンション協会副理事長を4年間務め、2023年6月から(公財)佐世保観光コンベンション協会理事長。2007年から統合型リゾート施設(IR)の佐世保への誘致を提唱し、官民一体となった推進に努めてきた。この映画祭を通じて渋谷と佐世保の絆が強まるとともに、佐世保の知名度が上がることを期待している。

01 Shoe Lover (東京)



CAST 大沢ひかる 中村優月 藤原涼子 若林久弥 佐久間洋 和智柚葉 牧野湊 渡邊陽斗
STAFF 脚本・監督: 松本サキ プロデューサー: 高橋ケンイチ 撮影監督: 大西健之 美術監督: 高橋ケンイチ 音楽: 石川淳子 音楽: 吉田大我 共同プロデューサー: 松本サキ 助監督: 萬野達郎 制作進行: 山田智美 撮影チーフ: 田村雄介 撮影セカンド: 中村誠 撮影サード: 平野志帆 DIT: 高代誠也 照明技術: 大塚治樹 照明助手: 山本真吾 セットデザイナー: 船越太郎 セットデコレーター: 久保田貴 小道具: 佐藤大樹 佐藤園子 小道具制作: 久保田貴 橋のスケッチ: 中村優月 ヘアメイク: 赤央 ヘアメイク助手: 田口愛結 衣装: 大角裕子 録音: 小澤江 ロケーションマネージャー: 丸谷晴道 ロケーションスカウト: 五原一貴 特殊効果オペレーター: 野川勝二 後藤泰規(NKL) 車両: 石井清孝(ストロングワーク) インターン: 笹木大智、武内伊吹、赤池那央貴 ケータリング: 民話の館 荒澤屋、山崎、わさびブラザーズ 編集: 松本サキ ラボコーディネーター: 橋本智大(東映デジタルラボ) Diカールスト: 橋山めぐみ(東映デジタルラボ) Diエディター: 橋本悠平(東映デジタルラボ) DCPマスタリング: 馬場亮、小南秀治(東映デジタルラボ) VFX&タイトルデザイナー: 高橋ケンイチ ADR&フィッナルダビングミキサー: 恵比須弘和 英語字幕: 上野丹 【機材協力】株式会社 RAID、株式会社 小澤日文、株式会社 日本シネ・サービス、株式会社 NKL 【美術協力】デザイナー 野村知紗(VERO TWIQO)、MANSIKKA antiques、マルボロ 【車両協力】株式会社 ストロングワーク 【ロケーション協力】原島裕子、前岡隆昌、前岡久枝、ヨシダ誠俊、森田順子(コミュニティセンター管理)、小丹波自治会、奥多摩町 【ポストプロダクション協力】東映ラボ・テック 株式会社、東映デジタルラボ 株式会社、STUDIO LOVOX 【協力】青年座映画放送 株式会社、株式会社 テアトルアカデミー、株式会社 CINEMA FORCE 【スペシャルサンクス】葉月透梨、吉田雄亮、丸谷由紀子、丸谷幸々、会田正裕、角南美穂子、手塚祥子、松本吉美、平井久子、松本裕松、松本昌子、高橋京子

昭和54年。靴職人である三島華蓮の家には、お盆のために親戚一同が集まっていた。子どもたちの面影を見ていた華蓮は、従姉妹の梢が、将来の夢を父親に反対されているため、諦めかけていることを知る。華蓮は「物語」と称して自分の話を聞かせはじめ。自身の幼少期を梢に追体験させる華蓮。それは、幼い頃から靴を愛し、時代の風潮や抑圧により夢を反対され、大きな代償を払ってでも、靴職人を目指し貫いた彼女の姿だった。

◎15min. Screening [12/22 FRI 11:42-]



Director: 松本サキ

東京都出身。カリフォルニア州立大学ノースリッジ校を脚本専攻で卒業後、2011年に帰国。外国語映画の吹替制作にて音響監督を務め100本以上を演出。並行して、映画やCMといった制作にも携わる。2017年末にCreative Pipe Productionを立ち上げ、現在は監督、プロデューサーとして映像制作を中心に活動中。

02 必要と不必要 (東京)



CAST 佐藤睦 亀井理那 斉藤一平 佐藤聡哉 宇乃うめの 根津茂尚 河内優太郎 山下夏里奈 高橋敦史
STAFF 撮影: 高井孝洋 照明: 石田健司 録音: 北原慶昭 制作: 平重由香、西山育実、加邊裕深、小田原有紗 ヘアメイク: 石井里緒菜 スタylist: 伊藤良輔 撮影協力: 竹岡昌彦、福岡可奈子、石原遼太郎、向山英司、温水麻衣子、笠井昌宏、三宅健一郎、松野勇太 編集: 節田朋一郎、大庭愛美、谷口悠一 グレーディング: 北山夢人 タイトル: 葛山晋太郎 音楽: 橋本晋也 整音: 北原慶昭、杉田知之 協力: トクシュ、ヒトトケ、オフィス・ルード、ワンダーヴィレッジ、オフィスMORIMOTO、DASH

世の中はいるものといらないものでできている。それなのにいらぬものばかり背負い込んで、欲しいものには手を伸ばせない。そんな里美の前に、姉になった兄が帰ってくる。

◎15min. Screening [12/22 FRI 12:04-]



Director: 節田朋一郎

1974 宮城県仙台市生まれ
 2014 ADFEST 2014 Fabulous Four Commendation (最高賞) 受賞 Young Director Award Cannes 2014 Asia Pacific 1st Prize 受賞
 2015 nice.inc
 2018 HAC 賞
 2021 東京国際映画祭 Amazon Prime Video テイクワン賞 ファイナル

03 I am me (千葉)



CAST 内藤朝 山本湊介 上田怜歩那 米本吉之介 菅沼愛佳 雪華 山本彩華 日黒貴之 斉藤憲之介 西崎由花 芽生 岡本育 亀井力斗 長谷川陽介 佐藤文音
STAFF プロデューサー: 望月亮佑 撮影: 三塚俊輔 照明: 岡上亮輔 録音: 齋田耕司 制作: 左奈田章光、中山みずき 編集: 三塚俊輔 主題歌: 「雨」波のよう(作詞作曲: ちあき 編曲: 八谷耀人) 協力: みらい館大明、長崎神社(豊島区) 脚本協力: 富山亜里沙 脚本・監督: 相馬雄太

小春は女子との恋バナよりも男子と野球をする方が好きな小学6年生の女の子。ある日、友達が小春に中学校の制服のお下がりをもってきた。幼馴染の倫人にスカート姿を馬鹿にされ、教室を飛び出す小春。倫人は小春のためにある行動に出る。

◎16min. Screening [12/22 FRI 12:26-]



Director: 相馬雄太

子ども映画専門の映画監督。長年の俳優業を経て、2022年「彼女はウチュウジン」で監督デビュー。以降、子どもの躍がいやジェンダー問題、貧困など、「子どもと社会問題」をテーマに6作品を制作。STARJUST DIRECTORS film fes. 2022 グランプリ受賞を初め、多くの国内映画祭で賞を獲得している。

04 社畜THEメタルファイヤー (北海道)



CAST 磯貝圭子 井上嵩之 満口明日花 塚本尚紀 小林正典 吉野由香里 田邊馨 荒井大輔 小池秀典
STAFF ムービー: 山越昭仁、阿波邦昭、對馬亮哉 音声: 野口浩幸、荒川香以美 ヘアメイク: 近野充希 MA: タック・ハーシー 編集、アニメーション: 田邊馨 宣伝美術: 荒井大輔 衣装協力: sputnik

過酷な労働環境で働く3人の社畜の物語。有給なし、残業あり、賃金低め、パワハラ、モラハラ当たり前。しかしその3人が突如、弱小音楽レーベルにスカウトされバンドを結成。これまで日々に潜めていたマグマが爆発しステージで彼らは大暴れる。スリリングでヘビーなメタル短編コメディ。

◎19min. Screening [12/22 FRI 14:12-]



Director: 田邊馨

北海道札幌市在住。北海道芸術デザイン専門学校写真学科卒業。2019年から短編映画の製作、アニメーション制作も開始。元々バンドマンという事もあり音楽を主体にしたコメディ短編を主に製作。実写、アニメーションに自作の音楽を掛け合わせ エンターテインメント性が高く、少し(大分)シニールでコメディな映像を手がけております。

05 あたらしい世界 (東京)



CAST 名古屋愛 田中陸
STAFF 撮影: 磯辺康広 録音: 細川武士 衣装・制作: 深見はまる ヘアメイク: Rico 撮影助手: 伊藤沙緒 制作協力: かおり

ある日、カナメは、ある決意を持って昔の親友たちを荒野に呼び出す。しかし、そこへやって来たのはフクたった一人だけだった。

◎8min. Screening [12/22 FRI 14:38-]



Director: 村口知巳

伊勢スタジオ映画祭シナリオ大賞にて受賞した「あるいは、とても小さな戦争の音」を自ら監督し、映画制作をはじめ。同作が翌年のショートショートフィルムフェスティバルにノミネートされるなど、その後も積極的に映画制作を続け、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭、杉並ヒーロー映画祭グランプリの他、国内外映画祭での受賞・上映実績を持って活動中。

06 Happen to Happen (韓国)



Noori starts her journey as she tries to return her friend, Sena's cat, Tori, in this adventurous and heartwarming tale. She gets to an unfamiliar town for taking the wrong bus. From losing her phone and credit card in a sewer to spending a night in an old van. Along the way, she discovers a newfound appreciation for the cat, Tori, and even opens up her heart to Tori's affectionate nature.

CAST Gyuri Kim

STAFF Director & Writer & Producer & Composer : Julie Joohee Jeon DOP : Isaac Kim

⌚ 25min. Screening [12/22 FRI 15:06-]



Director : Julie Joohee Jeon

Julie Joohee Jeon is a first-time director and a film composer who has worked on renowned films based in South Korea. She's also a singer-songwriter and music director. Growing up in Vancouver, Canada as a Korean-Canadian, Julie has always been passionate about storytelling through the power of music and film. Julie's love for music and film has led her on a journey filled with creative expression and the pursuit of her dreams. She believes that the combination of music and film can have a profound impact on people's lives, and she hopes to continue to inspire audiences with her work for years to come.

07 最後の生活 (東京)



父を亡くしてから学校へ行かなくなった小学生の春陽の元に、母の兄である小説家の「おじさん」がやってきた。春陽とおじさんの心の交流を描いたある夏の物語。

CAST 星能豊 渡邊帆貴 松井美帆 北林佑基 滝沢めぐみ 岡田深 井神沙恵 宇佐美紗羅 本庄司 坂川健太

STAFF 音楽 : 押谷沙樹 キター演奏 : 助川太郎 撮影・スチール : アベトモユキ 衣装 : カミフクモトジュン (tone) アクセサリー : knopue. 美術協力 : 田畑友子 絵 : 渡邊円花 制作 : 渡邊美帆 監督・脚本・録音・編集 : 渡邊高章

⌚ 22min. Screening [12/22 FRI 15:38-]



Director : 渡邊高章

東京生まれ湘南育ち。日本大学芸術学部映画学科監督コース卒業後、商業映画やドラマの演出部と制作部で研鑽を積む。現在は会社員の傍ら、自身の屋号「ザンパノシアター」で短編映画を継続的に製作している。2021年、中編『土手と夫婦と幽霊』が劇場公開。自ら宣伝・配給を行い、各地ミニシアターや映画祭等で上映活動を行っている。現在11本の短編映画が各映像配信サブスクリプションにて配信中。

08 氷河期サウナ The Ice Age Sauna (東京)



In 2169, the earth will cool down and enter an ice age. The story is set in the year 2180 when a young man Suzuki (24) visits a guest house "Roman" in Hachioji, Tokyo, where he meets the owner Honda (51) and his daughter Koyuki (24). Honda is wary at first, but Koyuki is intrigued by the tent sauna brought by Suzuki. Three people enjoying a tent sauna in a pure white snowy landscape. Honda and Koyuki are overwhelmed with euphoria and cry.

CAST Tetsuyuki Tamada Hazuki Nambu Tomoki Yageta

STAFF Director & Writer & Producer : Yusuke Yoshida

⌚ 13min. Screening [12/22 FRI 16:07-]



Director : Yusuke Yoshida

1990年生まれ。主に広告を中心に活動する監督。横浜市出身。高校在学時に旅に出てそのまま日本各地を放浪していた。2011年より映像業界に飛び込み、大手映像制作会社で制作として勤務した後退職。その後、カメラマンとして地球を2周(約3周)したりと放浪した後、株式会社 alamaにて本格的に映像監督として活動を開始する。

09 冬の夏 (東京)



高校最後の夏。進路を決められないまま、ダラダラと過ごす主人公・冬子。そして唯一の理解者である親友・ノエル。進学するのか、しないのか。この街を出るのか、出ないのか。騒がしい周囲に反するように、あえてのりくらりと日々を送る二人だったが、行く末を定めつつあるノエルの様子に、苛立ちや焦りを募らせる冬子。行き着いた満開のひまわり畑で、二人は大きな岐路を迎える――。

CAST 豊崎花 長澤樹 関太 (タイムマシン3号)

STAFF 企画/脚本 : 煙山夏美 監督 : 金川慎一郎 撮影 : 笠松則通 照明 : 岩下和裕 録音 : 佐藤悠 美術 : 古本衛 編集 : 二宮卓 VFXスーパーバイザー : 入野俊博 監督補 : 鈴木雄大 ドローンオペレーター : 川角崇成 監督助手 : 武中志門、中口実咲 助監督応援 : 荒木孝真 撮影助手 : 大和太 特機 : 上野隆治 照明助手 : 鈴木敏雄 美術助手 : 横田ひとみ、萩原夕紀 スタイリスト : 望月恵 ヘアメイク : 宮崎智子 車両部 : 安藤佳津夫、左藤啓介、野沢建、梶浦雅夫、堀部光弘、種田昇平、谷涼太、牛山大樹 キャスティング : 石垣光代、Shimana、村井祐介 VFX : 二階堂正美 VFXコーディネーター : 寺田良 カラーグレーディング : 唐澤悠典 翻訳 : 小川愛 音楽 : galcid (齋藤レナ)、齋藤久師 音楽監督 : 福島節 音楽制作進行 : 原田瞳 コンポジター : 近藤剛 メイキング/タイトルデザイン : 西山勲 プロデューサー : 松本章伯 アソシエイトプロデューサー : 松岡周作 制作担当 : 吉村佑馬 制作主任 : 丸山陽介、重木由也 制作進行 : 齋藤すみれ、畑瀬雅夫 制作応援 : 木村昌嗣、天利英理子、吉田あんな、関力男 <キービジュアル>クリエイティブディレクター : 磯部滋 プロデューサー : 宮武佑弥 アートディレクター : 古谷萌 コピーライター : 永岩亮平 ヘアメイク : 松川蓮弥 スチール : 奥村朋子

⌚ 20min. Screening [12/23 SAT 11:33-]



Director : 金川慎一郎

CMディレクター。1980年生まれ。2003年博報堂プロダクツ入社、2013年1月株式会社WHITE所属。主な作品として明治「R1 乳酸菌」「ミルクチヨコレート」「TANPACT」/KIRIN「氷結」「澄みきり」「一番搾り」/DODA/UNIQLO/大正製薬「大正漢方胃腸薬」/P&G「アリエール」/ファブリーズ/スズキ「ALTO」/Kubota/サントリー「金麦 糖質75%オフ」

10 キミの光へ (東京)



主人公は林と海に囲まれた自然豊かな環境で過ごしている。ある日、妹が変わり果てた姿で海岸から帰ってくる。妹は心が固い石のように閉ざされてしまっていた。原因が分からずに途方にくれる主人公だが、ニュースで話題になっていた拾うと幸福になれる石の話をきっかけとして、自分の家系に妹を元に戻すヒントがあることに気づく。

CAST れきな ゆびあ

STAFF 作曲・演奏 : ゆびあ 作詞・歌 : れきな 音楽編集 : ぶれももん 映像編集 : れきな 撮影 : ばすこらくじー

⌚ 10min. Screening [12/23 SAT 12:00-]



Director : れきな

東京オリンピックを見て、もし動物がオリンピックを行う映像を作ったら面白そうだと考え、ヤギの形が体操競技をする映像をヤギンピックというタイトルで制作し、映像制作の楽しさを知る。手作りの動物の形を題材に制作した作品が鶴川ショートムービーコンテストにて、2年連続U-18賞を受賞。姉妹で映像制作を行っており、姉は監督、妹は音楽を担当。見た人が幸せになれる、そんな作品を今後、作ってみたいと考えている。

11 たまには蜂蜜を。 (神奈川)



台所に朝日が差し込む。冬という事を教えてくれているかのように、お湯を沸かし立ち昇る水蒸気がやかんの注ぎ口からたくさん出ている。いつもの朝の光景？そこへ弟が帰ってくる。夢を追い家族から離れた弟、想いがゆえに静かに見守ってきた兄、そんな家族を愛で包み込んできた母。それぞれの想いがぶつかる。オープニングからエンディングまで全編ワンカットで挑む1人1人の愛を映し出すヒューマンドラマ。

CAST 鈴木絹海 唐澤里美 遼拓耶

STAFF 撮影・編集: CHAN MYAE 撮影助手: 松本大樹 録音: 飯塚了 録音助手: 園枝仁 マルチオーディオ: 吉松涼夢 字幕翻訳: NAM OH エンドロール: 文月優桜 制作: 青木里奈 スチール: 松本大樹 助監督: 八戸雄太

◎20min. Screening [12/23 SAT 12:17-]



Director: 遼拓耶

1991年2月高知県生まれ。俳優として舞台や映画、MVなどマルチに活躍。2020年公開「DEAD OR DIE」では《Across the Globe Film Festival》において助演俳優賞を受賞。今回の作品「たまには蜂蜜を。」が初監督作品となる。

12 Life of Cloud (香港)



Cheung Tak-hung has neither professional ambition nor material desire. All he cares about is creating a cloud of his own. But before Hung could accomplish his goal, he dies in his sleep. He wakes up to find himself in a flight to the afterlife, where the flight attendant tells him that witnesses will be called to ascertain whether his life had any meaning. The result of the testimonies will determine whether the flight will land in Heaven or Hell. Will Hung find a witness who accepts his "cloud dream" so that he can get to Heaven?

CAST Pak Hong Chu Ka Ki Sham Wai Nin Lam Thor Lok On On, Candice Yu Yuk Ching Lai

STAFF Director: Wai Yee, Wylie Chan Writer: Wai Yee, Wylie Chan & Chi Sing Chan

◎20min. Screening [12/23 SAT 14:05-]



Director: Wai Yee, Wylie Chan

Born and raised in Hong Kong. She graduated from Hong Kong Art School in 2007, majoring in digital imaging and films. She began her career in films since graduation and has mainly taken roles in Assistant Director. Her recent directing works 《LemonMilk》, and 《HO MAN HO IN HO MAN TIN》 earned her multiple awards and accolades.

13 本当はそんなことが言いたかったんじゃない (神奈川)



彼氏の雄輔にお互いの友達を紹介しようと言われ現れたのが元彼の賢治。小百合は元彼だったことを黙っていたが事態は急変する。

CAST 原田もも子 伊藤浩志 林詠一 大塚かなえ 石神まゆみ 松林慶知 大浦理美恵 奥田由香 鈴木奈津子

STAFF 撮影・照明: 浪谷昇平 録音: 大山大 音楽: 名村辰 制作: 佐藤立朗 監督・脚本・編集: 佐島由昭

◎24min. Screening [12/23 SAT 14:32-]



Director: 佐島由昭

2012年ENBUゼミ監督コースにて1年学ぶ。卒業制作「美醜の向こう側」が第23回東京国際レズビアン&ゲイ映画祭にてグランプリ受賞。卒業後、WEB CM、舞台の差し込み映像の制作や舞台撮影・編集等にも携わる。現在「半径3メートル以内の片隅で」(第8回橋本・蔵の街かど映画祭 グランプリ受賞、第15回山形国際ムービーフェスティバル 脚本賞と審査員特別賞受賞)がU-NEXT等に配信。

14 WE ARE ALL DOGS (イラン)



the story is about a happy family in a sad world and in this world it doesn't matter you are a human being or a faithful dog even no matter you are trying to decorate everything with beautiful flowers In this world there is no space for rejected creatures

STAFF Director: Aminreza Alimohammadi Writer: Solmaz Etemad Producer: Amin Rafiee

◎14min. Screening [12/23 SAT 15:15-]



Director: Aminreza Alimohammadi

Aminreza Alimohammadi had been born in 1990. His previous movie was very successful and now its in Slamdance film festival

15 寄り鯨の声を聴く (東京)



高校2年生のユーキは、気づけば学校に行けなくなってしまっていた。自分でもどうしたらよいかかわらず、父親とのコミュニケーションもうまくいかず、日々を無為に過ごしていたある日、従姉妹のエリコが訪ねてくる。海獣学者のエリコは、クジラのストランディングの調査にユーキを連れ出すことにする。彼らの姿を見て、ユーキの中で何かが動き始める。

CAST 穂紫萌子 久保田メイ 山口森広 岡崎森馬 渡邊瞳子

STAFF 脚本・監督・撮影・編集: 角洋介 音楽: ioni 歌: 工藤さくら 助監督: 緒方一智 録音: 木原広滋 ヘアメイク: 浅井美智恵 衣裳: みやび 美術: 佐藤陽子 撮影助手: 板垣真幸 VFX: 大目貴之 3DCGアーティスト: 吉田チロウ グラフィックデザイン: 須藤史貴 プロデューサー: 井村哲郎 製作: ジーンハート株式会社

◎17min. Screening [12/23 SAT 15:36-]



Director: 角洋介

1993年生まれ。福岡県出身。九州大学芸術工学部画像設計学科卒。大学時代から多くの自主制作映画に携わる。ロサンゼルスで1年間映画の勉強をしたのち、東京を拠点にシネマトグラフィアとして活動を開始。「生きること」という普遍的なテーマに向き合いながら自身の作品制作も積極的に行っている。

16 春景～序章 (神奈川)



アンナはアイドルグループの一人だったが、そのスター性を買われ、ソロデビューの日を迎えることに。しかしお披露目ライブが目前に迫った刻、アンナはマネージャーの車を飛び出し、ある場所へ。マネージャーであり、実の兄であるジロウは、アンナがどこに行ったか分かっていて、それは、家族の大切な場所で・・・

CAST 立坂日美 五島三四郎 高畑裕太
STAFF 原作：高橋努、石橋祐 監督・脚本・編集：中嶋将人 撮影：三輪翔平 録音：大浦真季 整音：寒川聖美

12min. Screening [12/23 SAT 16:00-]



Director : 中嶋将人
1987年埼玉県生まれ。
19歳「花ざかりの君たちへ〜イケメン
パラダイス〜」にて連ドラデビュー。
20歳「いざかい」にて舞台デビュー。
(熊林弘高演出)
20歳「最後の早稲穂」にて映画デビ
ュー(神山征二郎監督)
23歳「ヘンリー六世」への出演をき
っかけに演出家・蜷川幸雄に師事。
白井晃、ダニエル・カトナー、ジョン
・E・マグラーなどの演出家の元、舞台
俳優としてのキャリアを積み、
26歳から映像制作をはじめ。

17 じゃあね！また明日。(東京)



「一私には取り柄がない」と、思ってしまった今日だけど……。
私ってやっぱり、取り柄ないんだ……。
放課後の音楽室。なんだか身の入らない居残り練習。日々の悩みが頭を埋める。
校門へ向かう途中。渡り廊下の窓から落ちてきた自転車の鍵。
鍵を拾った晴香と、息を切らし駆けて来た秀一。
「一緒に帰らねえ？」

CAST 夏生ひまり 大原由輝 岡崎森馬
STAFF 監督・脚本：金澤勇貴 音楽：斎藤裕喜 撮影：西岡空良 照明：河本隆一 録音：内藤和幸 美術・小道具・グラフィックデザイン：安藤誠 編集：岡本尚樹 (A'sh Co.,Ltd.)
整音：中根渉 (TREE DIGITAL STUDIO) ヘアメイク：香理 スタイリスト：矢島里奈 助監督：篠崎亮太 制作：奥田美佳、林宏樹 スチール：斎藤弥里 タイトルロゴデザイン：こめたに
撮影助手：大西恵太 ヘアメイク助手：koguren ヘアメイク見習い：村上愛理 制作応援：田中のぞみ 機材協賛：Canonマーケティングジャパン株式会社 企画協力：Benesse
SpecialThanks：鎌玉咲美、小池匠、島幸子、島省二 英語字幕翻訳：牧島賢太 プロデュース・制作進行：西岡空良 主題歌「じゃあね！また明日。」作詞・作曲/あかたろ 編曲/カヤノ・コウジ

12min. Screening [12/23 SAT 16:19-]



Director : 金澤勇貴
日本大学芸術学部映画学科を卒業後、
約2年間、東京の映像制作会社に勤務。
TBS系列、テレビ朝日系列の番組AD
を勤め、床より柔らかい場所などこ
でも寝れる技術を得る。
現在は地元埼玉の広告会社に営業を
こなすことを本職としながら、営業先
の宣伝用webCMやコンテンツの企画
・演出を手掛けるディレクター業を営
んでいる。

18 GIFT (中国)



When two desperate men plot a gold shop heist, an errant beach brochure sparks a shared reverie of tropical dreams that unexpectedly transforms their motives, guiding them from the brink of crime onto a moral path of righteous courage. This accidental gift of aspiration proves redemption comes in the most unlikely forms.

CAST Ke Bai Benyu Zhang Hehuizi Zheng
STAFF Director & Writer : Xiaotong Jiang Producer : Jun Ying

22min. Screening [12/24 SUN 11:28-]



Director : Xiaotong Jiang
male, born in 1991, April 25th,
graduated from Communication
University of China, Nanjing

19 くそくらえ！ (長崎)



長崎の学生映画制作団体「SeaCaT」は、毎年映画制作を続けている団体だ。主人公である立花佳奈(塩田みう)もまた、自身が監督する作品の準備を続けていた。そして来たる2020年、コロナウィルスが世界を襲う。「不要不急」の煽りを受け世界中が自粛ムードに犯される中、佳奈たちにもまた、その猛威が襲いかかる。大学では夏季休暇中のサークル活動禁止が発表され、撮影を中止することを余儀なくされた佳奈だったが…

CAST 塩田みう 森あゆ 永田愛実 金澤澄蓮 悠仁 未吉利理 梨花 渡辺結音 渡辺柚羽 近藤レオン 稲崎陽南
STAFF 撮影：竹部祐樹 照明：宮本結生 録音：木戸翔太 編集：宮本結生、木戸翔太 衣装：磯崎香乃 助監督：宇藤百合香 制作担当：井手口萌、吉野亜佑美 撮影助手：上永田航生、武田華歩 照明助手：因幡大輝 録音助手：横田貴真 衣装助手：西岡笑那 制作応援：櫻木凜華、坂本未空、宮野敬大、岩下凜、木戸桃花 スチール：吉村元秀 楽曲：「思い出になる前に」RAINBOW MUSIC 脚本・監督：宮本結生

25min. Screening [12/24 SUN 11:57-]



Director : 宮本結生
1998年生まれ、長崎県壱志市出身。
長崎県立大学在学中、横尾初喜監督作
品「こはく」に学生スタッフとして携
わった経験から映画の世界へと足を踏
み入れた。大学では自主映画の制作に
没頭するあまり卒業出来ずに4年が経
過。そのまま上京しプロの助監督とし
ての活動をスタート。今作は卒業をし
直す為、復学した際にまた懲りずに自
主制作した作品。長崎県立大学と長崎
の俳優陣らと手を組みワークショップ
作品として制作に至った。

20 The Fuse (スイス)



Cassius, a worn down Mexican gladiator of modern life fights to make a living as a nighttime garbage man in the concrete arena of the Bronx. One night he' s inevitably laid off and faces his fear of becoming a homeless and pariah. On his own terms, he sets up his final farewell but a fuse unexpectedly defaults him and makes him wonder through the night in quest of his truth.

CAST Jorge Gabino
STAFF Director, Writer & Editor : Kevin Haefelin
Producer : Youmi Haefelin-Roch Director of Photography : Pietro Zuercher Production Design : Ada Mitchev

19min. Screening [12/24 SUN 12:29-]



Director : Kevin Haefelin
Kevin Haefelin (he/him) is a
writer/director from Switzerland based
between New York and Geneva. He
graduated from Columbia University
with an MFA in Screenwriting and
Directing, he is a member of the Swiss
Film Academy and BAFTA Connect. He
recently completed a trilogy of short
films on New York City and is developing
his first feature "Pufferfish" which took
part of the TFL Veneto Writing Lab
2022. Moreover, he was invited to
participate to the Kyoto Filmmaker's
Lab in partnership with Shochiku
Studios and the Biennale di Venezia
College Cinema.

21 これじゃない歌 (大阪)



遠藤は自らの才能に限界を感じ、音楽活動を辞めることを決意。そんな彼の住むアパートの隣部屋にギターを抱えた不機嫌そうな女性、春日が引っ越してくる。2人の状況は対照的、そしてよく似ていた。2人は特に交わることもないまま、互いの人生に大きな影響を与えていく。

CAST 国海伸彦 内藤御子 ヒガシ淳郎 ぼてさらちゃん。 ひがし沙優 大和 ましよ 伊藤るび なおやん パーマ さっさん TAMAdram8 ひじき みーちゃん 豊田天麻 八尾市エキストラの皆さん 岡村翔太 アキラ 片山大輔
STAFF 撮影:松本大樹 録音:羽田野晃生 メイク衣装:汐華プリン 現場補助:ましよ プロデューサー:内田龍 キャスティング協力:露木一矢 主題歌:内藤御子

⌚21min. Screening [12/24 SUN 12:55-]



Director: 岡本崇
学生の頃からバンド活動を開始。2006年頃に自身のバンドのPVを撮り始める。その流れで映像に興味を持ち映画も制作するようになる。現在多数の映画祭で受賞歴もあり、全国劇場公開作品も持つ。

22 春の結晶 (東京)



卒業式。思い出の場所、友達との別れが迫ってくる。璃子はゲームの景品でインスタントカメラを手にいれる。そのカメラで友達とのたわいない時間を収めていく。インスタントカメラを通して見つめ合う璃子と優香。別れ際、2人は頬を寄せ写真を撮る。最後の1枚。優香の彼氏が現れ、カメラを手にし、優香の写真を撮る。彼氏にしか見せない優香の表情。璃子は特別な感情に気づく。

CAST 中澤実子 櫻井成美 鎌田らい樹 さくら 松崎未夢 宮田龍平 宮澤美保 佐藤隼
STAFF 脚本・監督・編集:安川徳寛 撮影:石垣求 録音:渡辺文彦、小宮元 メイク:齋藤美幸 スタイリスト:牧野優志 助監督:菅原正登 制作助手:大熊雷音 音楽:安斎勲、佐藤七海 プロデューサー:桐生コウジ

⌚22min. Screening [12/24 SUN 13:23-]



Director: 安川徳寛
2006年から映像業界で活動を開始。大根に監督、月川翔監督の作品に演出部として参加。早乙女太一のPVや、中山優馬のMV、舞台『KINGDOM』ティザー映像などを監督。2022年12月に初長編映画『もしかして、ヒューヒュー』が上映。

6th ゴールデンバーガー賞 ラの#に恋をして (東京)



調律師のアキオは、ある日ピアノの調律を頼まれ老舗呉服店を営む西室家へ訪れていた。そこへ西室家長女のテルがお茶を出しに現れる。テルは立ち上がる瞬間、アキオの前でふいにオナラをしてしまった。凍りつく空気。恥ずかしさを隠しながらその場を離れるテル。しかしアキオはなぜか彼女に恋をしてしまう…。

CAST 北浦愛 小松勇司 名越志保 夏海 平山せい 森川陽月
STAFF 監督・脚本:廣田耕平 撮影監督:大島風穂 照明:堅木直之、吉田康浩 録音・整音:柳田耕佑 演出・美術:山崎華歩 スタイリスト:後原利基 ヘアメイク:八木里歌 助監督:大川実結 編集:弓削田麗雅 カラリスト:横田早紀 音楽:吉田太郎 タイトル:志間かれん 翻訳:高島友希乃 制作:阿部大輝、石井優樹 制作協力:金井隆潤 撮影助手:乙幡優、加藤弘樹 照明助手:鶴居玲央奈 衣装助手:小野魁斗 メイク:木村直哲、中村日向子 スチール・広報:廣田有利乃 着付け:木村キヨコ、西室夫美子 調律指導:三上浩一、長島克己

⌚15min. Screening [12/24 SUN 14:06-]



Director: 廣田耕平
日本大学芸術学部映画学科卒業。卒業後は、CM・MV、映画など数多くの現場で演出部・制作部を経験する。2018年から映像制作会社に勤務し、ディレクターを担当。2020年以降は自ら撮影・編集も行うフリーのディレクターとして活動中。短編映画『ラの#に恋をして』は東京国際映画祭・ショートショートフィルムフェスティバル含めほか30以上の映画祭にて入選入賞。

6th ゴールデンバーガー賞 KUTSUUYA (東京)



10分後の電車に乗らなければ間に合わない!彼女とのデートのために駅に向かっていた男。突然、足が地面から離れなくなった。強力な粘着剤だ! 目の前に現れたのは、ひとりの靴屋。なんで俺の邪魔をする??

CAST 尾本卓也 武田成史
STAFF 監督:武田成史 脚本:武田成史、尾本卓也、竹山尚希 絵コンテ・撮影・編集:竹山尚希 録音・照明・美術:柳井拓人 進行・美術:近藤志保

⌚13min. Screening [12/24 SUN 14:21-]



Director: 武田成史 (着火歴)
俳優として活動する傍ら2017年より映像制作集団『着火歴』の代表に就き、クリエイターとしても活動。監督した『KUTSUUYA』は第6回渋谷 TANPEN 映画祭 CLIMAXat 佐世保を初めに、ジョイフル三の輪商店街映画祭にてグランプリ、TKFFC2022にて準グランプリを受賞したほか5つの映画祭にて入賞。またスマホで撮影した『運剣者たち』が第9回立川名画座通り映画祭にてスマホ部門賞を受賞。YouTubeにて毎月作品を配信している。

5th ゴールデンバーガー賞 その1 (東京)



売れない俳優・根岸安治は絵に描いたような役者馬鹿。そんな安治を心から応援する小夏は、家計の逼迫から就職を目前に大学中退を決意する。だが、安治はその事に気がつかず、親娘の関係は徐々に離れていくのであった。

CAST 西尾浩行 内山あかり 小南優花 西本健太郎 崎崎美帆 奥村幸礼 鈴木良 高玄歩波 千鳥和也 小泉愛美香 あけみさん ジュンジュン ひっしー 小島龍斗 中田莉子 緒方天名 中西良太
STAFF プロデューサー:原菜:LEE SECHAN 監督・脚本:上條大輔 音楽:富内佐紀、Baekja 撮影:鈴木雅也 照明:市川高穂 録音:西岡正己 サウンドデザイン:西岡正己 整音:南裕貴 グレーディング:鈴木雅也 助監督:八尾綾音 撮影助手:諸岡臣吾、杉田陽介 録音助手:員志堅聖穂、梶田大輔 協力:SKIPシティ 彩の国 ビジュアルプラザ ©製作 PuR

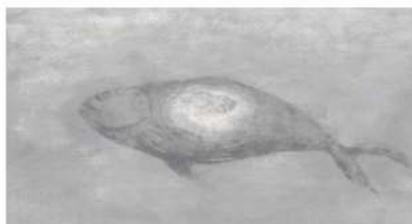
⌚22min. Screening [12/24 SUN 14:34-]



Director: 上條大輔
山梨県出身。2015年ドキュメンタリー映画『Hee and Shee』でデビュー後、映画『KABUKI DROP』『ひだまりが聴こえる』を監督。『HIGH&LOW THE MOVIE 2 END OF SKY』など多くの共同脚本のほか、オリジナルの短編映画を精力的に制作。近年は『がんばれ! TEAM NACS』『ノルレムの意/代村社会』などテレビドラマやCM演出など、幅広い分野に活躍の場を広げている。

Student 01 The Nomadic Tomb

(台湾 / Tainan National University of the Arts)



We enter the world from the womb with empty hands, and depart with nothing but our tomb. A runaway tomb on its journey represents a nomadic existence. Life is like a road trip that eventually leads to rebirth for all.

🕒 4min. Screening [12/22 FRI 11:20-]



Director : Pei-Yi Yu

Her work draws inspiration from Taiwanese local culture and personal experiences. With a focus on the marginalized rather than the mainstream, She is passionate about imbuing her art with spiritual and imaginative elements, as well as humanistic concerns.

STAFF Director & Writer & Producer & Animator : Pei-Yi Yu Supervisor : Chiao-Fang Lin Music & Sound : Uting Chiu

Student 02 Home immigration

(ノルウェー / KMD in the University of Bergen)



Home immigration is about the moment daily objects get through the immigration office when they enter a human home. The immigration officer tells each of them who is welcome and who is not. Objects are constantly being judged on whether they should enter a human home by human demand. Why do we need the object? How do we consume?

🕒 3min. Screening [12/22 FRI 11:20-]

STAFF Director & Writer : Haruna Inagaki



Director : Haruna Inagaki

Haruna Inagaki (b.1996, She/her) is a Japanese visual artist/designer currently based in Bergen, Norway. She is currently doing her MA in visual communication at the Department of Design in Bergen (KMD). She is focusing on storytelling as her artistic practice which might have a discussion of sustainability and ethics in a humorous way. Her styles of artistic research are followed by multidisciplinary and multicultural study, which can contribute to expressing the complexity of the context in storytelling. With her strong interest in the materiality of textiles and papers, she explores the possibility of how they could last as long as possible or how they could be up-cycled in her artworks.

Student 03 This is fine

(イタリア / IFA Scuola di cinema)



This is Fine tells us the story of the human's modern addiction to natural and social's catastrophes. These events, streamed through the TV's screen, seem to not have any impact on people, as to forget about them all you need is a switch.

🕒 3min. Screening [12/22 FRI 11:20-]



Director : Gianmarco Nepa

Born in 1994, Gianmarco Nepa is a student at IFA Film School where he is specializing in screenwriting and directing. He worked as assistant director on some projects, but "This is fine" marks his directorial debut. His short film was awarded at "Bookciak Azione!" the pre-opening event of Giornate degli autori (Venice Film Festival).

CAST Daniele Ciglia Antonella De Collibus Alejandro De Falco

STAFF Director : Gianmarco Nepa Writer : Gianmarco Nepa & Gabriele Galante Director of Photography : Francesca Florindi Editor : Pasquale Nocerino Producer : Cristiano Di Felice & IFA Scuola di Cinema Sound : Mario Orritos

Student 04 DAMN

(中国 / University of the Arts London)



A chase and battle between fighters from different forces in the Cyber World, a victory that comes at dawn!

🕒 3min. Screening [12/22 FRI 11:20-]



Director : Hanwen Li

Hanwen Li is a Chinese animation director, animator and concept artist currently based in London. Now studying for a master's degree at UAL.

STAFF Director & Writer & Producer : Hanwen Li

Student 05 Squabble

(イギリス / Central Saint Martins)



Two siblings fight for a TV remote and get zapped into the worlds of their TV.

🕒 4min. Screening [12/22 FRI 13:07-]



Director : Christopher Nguyen

Christopher is a BA Graphic Design student turned 2D animator, having studied at Central Saint Martins' MA Character Animation course. He works in both digital frame-by-frame and 2D cut-out. He's helped out working the London International Animation Festival with a sting and has experience making short films from one to 10 minutes.

CAST Sophie Milton Christopher Nguyen

STAFF Director & Animator & Writer : Christopher Nguyen Background Assistant : Somtochi Onyishi Composer : Mike Meurs Sound Mixer : Elisabetta Pola

Student 06 Head in the Clouds

(アメリカ / Ringling College of Art and Design)

🕒 2min. **Screening [12/22 FRI 13:07-]**



A quirky student who daydreams with her head high in the clouds must creatively elude her strict math teacher to remain there.

CAST Bekka Goldstein Levi Squier

STAFF Director : Kaylee Tan Writer & Producer : Kaylee Tian Lin Tan Producer : Rebe Chen

Director : Kaylee Tan

Kaylee Tan, born and raised in Singapore, pursued computer animation in Florida, earning a BFA from Ringling College of Art and Design in 2023. Her professional journey includes freelancing as a CG Generalist at Hornet, working as a 3D modeler for Hasbro and Disney Creative Group sculpting workshops. She is also honored as the recipient of the Women in Animation 2022-2023 Scholarship. Kaylee's dedication extends to volunteering for Asians in Animation and Children First, where she authored and illustrated the picture book, "You Can. YOU CAN!" Her passion lies in crafting heartwarming stories and using her animations to inspire positivity.



Student 07 Unfortunate Luck (韓国 / Telopea Park School)

🕒 2min. **Screening [12/22 FRI 13:07-]**



A boy finds a wallet full of money and tries to spend it, but things don't go the way he wishes.



Director : Yul Baek

As a young kid, Yul Baek was fascinated by media arts and decided he wanted to become a movie director early on. His first attempt at movie-making was this short film he made in 2021.

CAST Yul Baek Won Bin Park

STAFF Director : Yul Baek Writer : Yul Baek & Won Bin Park & Robin Baek Producer : Won Bin Park & Robin Baek Cinematography : Yul Baek

Student 08 artificial intelligence

(イラン / iranian Youth Cinema society)

🕒 3min. **Screening [12/22 FRI 13:07-]**



Director : majid farzolah

STAFF Director & Writer & Producer : majid farzolah

Student 09 シャボン玉とんだ (東京 / 早稲田大学)

🕒 4min. **Screening [12/22 FRI 13:07-]**



9月1日、社会人1年目の僕は、今の生活に嫌気がさして自殺を図ろうとしていた。8月31日、僕は自分の過去を巡り、今の自分と折り合いをつけていく。束の間の夏休みに巻き起こる、人生に絶望した僕の、心の葛藤を描いた物語。



Director : 田島史也
半人前の映画狂。

CAST 高橋宏太 田島史也 梅澤まおと

STAFF 衣装 : 高橋宏太 監督・脚本・撮影・編集 : 田島史也

Student 10 Beanboy (デンマーク / The Animation Workshop)

🕒 5min. **Screening [12/23 SAT 11:10-]**



Summer is a time of endless potential, but when a rabbit's fears start to stand in the way of fun, Beanboy steps in and does his thing.



Director : Emily Hanning

Beanboy was created by Emily Hanning as a doodle in the margins of homework. By her third year at The Animation Workshop in Denmark, Beanboy was executed as a graduation film in a team of six students!

STAFF Director : Emily Hanning

Student 11 That Doesn't Fit (インド / Unitedworld Institute of Design)

⌚ 3min. Screening [12/23 SAT 11:10-]



A 2D animated slapstick miscellany depicting various uncomfortable scenarios where people try to fit in too much, rife with satire and social commentary.



Director : Ackshaj Anand
Ackshaj Anand is an enthusiastic animator and designer from the pleasant lands of Bangalore, India. With a touch of whimsy, he has an avid passion for sketching and is interested in exploring all forms of storytelling, from animation and comics to TTRPG and video games.

STAFF Director & Animation : Ackshaj Anand Sound Design : Emily Beth

Student 12 Shift (カナダ / Sheridan College)

⌚ 3min. Screening [12/23 SAT 11:10-]



During a pandemic, a nurse decides to live in her car to protect her family. The cheesy greeting cards that her son sends her begin to take on a special importance.



Director : Chen Sing Yap
Chen Sing grew up in Singapore, where he worked as an editor in lifestyle television for 4 years. While working long hours in the cutting room, he gained a crippling addiction to hugging stuffed turtles. He has since moved to Canada where he is studying for a film degree at Sheridan College.

CAST Sabrina Knappett Flo Bors Drake DelleMonache Minerva Navasca

STAFF Director & Writer & Cinematographer : Chen Sing Yap Producer : Minerva Navasca Camera Operator : Kajaani Thermabalan Key Grip & Production Design : Jean Carlo Laiton Best Boy : Gaetano Segreto Grip : Robin Lavallee Production Design : Genevieve Barit & Jean Carlo Laiton & Will Grecco Location Sound : Genevieve Barit PA : Tarneem Allati Transport : Jeff Pollock & Will Grecco Editors : Chen Sing Yap & Tarneem Allati VFX : Huzeifa Essaji Music : Punch Deck & Hans Johnson & Tristan Barton Special Thanks : Jodi DelleMonache & David Gallant & Thomas Gilmor

Student 13 It's hard to walk on daylight

(韓国 / Korea National University of Arts)

⌚ 3min. Screening [12/23 SAT 11:10-]



Someone goes out after a long time. But there is no sign of people outside. Where did everyone go?



Director : Jeoung Seungho
I'm studying at Korea National University of Arts

CAST Jeoung Seungho

STAFF Jeoung Seungho assist by Park sunyoung

Student 14 The Sun is Bad

(アメリカ / Savannah Collage of Art and Design)

⌚ 2min. Screening [12/23 SAT 13:01-]



Set in Hong Kong during the late 80s, a temperamental girl tries to destroy the sun and stop it from melting her city using toys and whatever she has.



Director : Sum Yee Rachel Mow
Rachel Mow is a student director at Savannah College of Arts and Design specializing in 2D animation. She is born and raised in Hong Kong and have a deep appreciation for the art of storytelling and a passion for the captivating world of animation. She is pursuing a career in animation to share stories and aims to use her unique perspective to entertain, inspire, and evoke emotions in viewers around the globe.

CAST John Webber Marissa Tso

STAFF Director : Sum Yee Rachel Mow Co-director/Art director : Laura Correal Producer : Ivan Chui Main Crew : Quinn Marsh & Henry Ni & Liren Sun & Hazel Wong & Elle Yueng & Chenrui Lan & Rielle Yap Ong & Samson Flanagan

Student 15 Bureaucracy (スペイン / U-TAD)

⌚ 4min. Screening [12/23 SAT 13:01-]



An office worker needs to pee urgently but found himself behind a long line waiting for special permission. This short animation is about how works sometimes this world, when the bureaucracy can be over the people humanity rights without any feelings.



Director : VICTOR PICALLO
After study design at the university in my late forty's, and with the support of my loving wife I realized that my true passion is to express my self through animation. I'm in my second year at U-tad (in Madrid) studying animation. But meanwhile I'm making alive my little script projects in short animations. My first one "The teacher" has been selected in severalas Festivals around the world. I'm ready for whatever the futur bring to me in this amazing world of animation.

STAFF Director : VICTOR PICALLO Writer & Producer : VICTOR PICALLO VILLOBOS

Student 16 Mocha (アメリカノ UNC – School of the Arts)

Tony is at the edge of making a decision between ordering an iced or a hot mocha.

◎ 3min. Screening [12/23 SAT 13:01-]



Director : Justin Cho

Justin Cho (born May 4, 2004) is a Korean-American film director, editor, and screenwriter living in Winston-Salem, NC. He attends the UNCSA High School program majoring in Guitar and runs the filmmaking club: The Blockbusters. Cho is also a multi-instrumentalist, music composer, vocalist, and actor.

CAST Jayden Peszko Viah Streater Quy Mai Chloe Milling Nick Jackson Nifa Aulo Daya Asokan Allie Roos
STAFF Director & Writer & Producer & Music & Editor : Justin Cho

Student 17 はじまりのあさ

(神奈川ノ多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科)



できないことができるようになるような物語を目指しました。

Director : 森雄耶

2023年多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業

STAFF 映像: 森雄耶 彩色補佐: まつおか 仕上げ補佐: よっぴー

◎ 5min. Screening [12/23 SAT 13:01-]

Student 18 君の夢を叶えて (鹿児島ノ九州大学大学院芸術工学府博士後期課程)

◎ 2min. Screening [12/24 SUN 11:10-]



近未来の話。SF。
パソコンの中にいる少女が、外にいる少年に前向きな言葉を投げかける。



Director : 川上大典

九州大学大学院芸術工学府博士後期課程2年

STAFF 企画・監督・脚本: 川上大典

Student 19 私に見えている世界 (佐賀)

◎ 5min. Screening [12/24 SUN 11:10-]



私は小さい頃から日に5本観るくらい映画が大好きで、どうしても自分でも映画を撮りたいと思い、脚本を書き、家族や友達に協力してもらって、今で初めて自分の監督作品を作る事になりました。

【受賞・入選歴】TBSホールディングス主催「第24回 デジコン6 JAPAN 2022」ユース部門で監督賞を受賞。「第35回東京国際映画祭」入選(アマゾンプライムビデオ「テイクワン賞」ファイナリスト選出)など。



Director : 愛純百葉

小学生の時に地元で撮影された短編映画に出演。その時に東京の映画祭で俳優賞を頂いた事がきっかけで映像演技に興味を持ち、今では「自分の作品を撮りたい」くらいまで燃えています。14歳の記念にと、脚本を書き、友人や家族と今回の初監督作品の制作に挑戦しました。

CAST 愛純百葉 リリー マリー ミれるん エリー さえりん 松下莉久 三線マン 徳村ゆみ

STAFF 撮影・照明・録音・編集: HYUGA、HIROMU 助監督: 上野咲愛 スチール・劇中写真協力: 中村幸志朗、naosuke 原作・脚本: 愛純百葉、HYUGA 監督: 愛純百葉

12月21日

12月21日に東京都渋谷区にある渋谷スクランブル交差点につながる渋谷センター街に40mのレッドカーペットを敷いてレッドカーペットwithエスコートキッズセレモニーを開催しました。



12月21日

世界53の国と地域から集まった486本の中からFirst Selectに選出された41作品とSTFF-S オリジナル作品の監督・俳優と地元渋谷の「神南小」「神宮前小」「常盤松小」のエスコートキッズがレッドカーペットを歩きました。海外から韓国・スイスの作品関係者の皆さんも渋谷に来ていただきました。



参加者の皆様に、渋谷センター街理事相談役：小野寿幸様よりフルーツの詰め合わせがお土産として配られました。

12月21日

レッドカーペットセレモニーの後、渋谷センター街にある、イタリアン「渋谷食堂 ヴェントゥーノ東京」にてレセプションパーティーを行いました。



12月21日



「人材育成と地域振興」を目的としたこの映画祭のパーティーはボランティアスタッフとして複数の大学の学生が準備を担当しました。また映画祭を応援していただいている渋谷区・佐世保市の自治体の皆様、東京都・渋谷区の議員の皆様、渋谷センター街をはじめ地元渋谷の商店街の皆様、渋谷・佐世保の両観光協会の皆様、STFF-Sの協賛企業の皆様にもご参加いただき各作品の監督・俳優の皆さんとTANPEN談義の時間を楽しんでいただきました。

12月22日



渋谷ユーロライブにて、世界53の国と地域から集まった486本の中からFirst Selectに選出された41作品とオリジナル作品の上映が始まりました。DAY-1「Burger-1〜3」は、学生部門9本、一般部門8本の上映と舞台挨拶を行いました。

12月23日



DAY-2の12月23日「Burger-4~6」は、学生部門8本、一般部門9本の上映と舞台挨拶を行いました。

12月24日



DAY-3の「Burger-7・8」は、学生部門2本、一般部門5本、5th・6thのゴールデンバーガー賞受賞作「ラの井に恋をして」「KUTSUYA」「その1」、そして7th オリジナルTANPEN「白鯨（しろはなだ）」の上映と舞台挨拶を行いました。

12月24日



学生部門 **長崎県知事賞**
NOMINATE 03



DAY-3の全ての作品の上映後に、イオンエンターテイメント賞の発表。そして、2月10日・11日に長崎県佐世保市で開催されるCLIMAX進出作品の発表～表彰が行われました。

CLIMAX佐世保進出

一般部門 ゴールデンバーガー賞 NOMINATE 08

TANPEN



じゃあね！また明日。



GIFT



Shoe Lover



The Fuse



これじゃない歌



Life of Cloud



社畜THEメタルファイヤー



春の結晶



個人賞

TANPEN

脚本賞

監督賞



じゃあね！また明日。
金澤勇貴



GIFT
Xiaotong Jiang



これじゃない歌
岡本崇



じゃあね！また明日。
金澤勇貴



Shoe Lover
松本サキ



社畜THEメタルファイヤー
田邊馨

助演俳優賞

主演俳優賞



GIFT
ジョン ベニュー



春の結晶
櫻井成美



じゃあね！また明日。
大原由暉



これじゃない歌
国海伸彦



春の結晶
中澤実子



じゃあね！また明日。
夏生ひまり

CLIMAX佐世保進出

学生部門 長崎県知事賞 NOMINATE 03

TANPEN



Head in the Clouds



Beanboy



私に見えている世界



2月9日

長崎国際大で「白鰲」上映



第1回開催より、人材育成としてワークショップ参加していただいている長崎国際大学 人間社会学部国際観光学科 尾場 均研究室の学生さんたちに、STFF-S オリジナル TANPEN第7弾「白鰲（しろはなだ）」を鑑賞していただきました。鑑賞後に、W主演の永田凜さん・寺尾海史さん、共演の吉田莉桜さん、監督の上條大輔（zoom参加）と学生達で座談会を行いました。

2月10日



永田凜さんの準レギュラーテレビ番組NCC「トコサタ」（テレビ朝日系列/長崎ローカル/毎週土曜朝9:30～10:30）にてSTFF-Sの特集を放送していただきました。STFF-Sイメージキャラクターの永田凜さん・寺尾海史さんも生出演！

2月

10日

11日

STFF-S 7th CLIMAX佐世保 本番

：レッドカーペットセレモニー

：作品上映～各賞発表～表彰

第7回のクライマックス。2024年2月10日(土)長崎県佐世保市の島瀬公園野外ステージでレッドカーペットセレモニー。2月11日(日)に、アルカスSASEBO中ホールで

- ・一般部門最高賞：ゴールデンバナー賞 NOMINATE 08
- ・学生部門最高賞：長崎県知事賞 NOMINATE 03
- ・STFF-S オリジナルTANPEN第7弾「白縹（しろはなだ）」の上映～舞台挨拶～各賞発表～表彰式が行われました。



2月

10日

11日

STFF-S 7th CLIMAX佐世保 本番

：レッドカーペットセレモニー

：作品上映～各賞発表～表彰

YouTubeLIVEで完全生配信しました。 海外の作品関係者：長崎県知事賞と佐世保独楽賞を受賞した「BeanBoy」（デンマーク）エミリー・ハミング監督からは、生配信みてたよ～と嬉しいメールをいただきました。また、ゴールデンバーガー賞受賞の「Life of Cloud」（香港）ワイ・イー・チャン監督はYouTubeLIVEの生配信を見ながらzoomの生中継にも出演し生の受賞の喜びを伝えてくれました。

LIVE 配信 2024.2/10 SAT 17:30~18:30 @島瀬公園 (長崎県佐世保市)より

TANPEN

渋谷TANPEN映画祭CLIMAXat佐世保



2024 SAT
2/10

SASEBO Red Carpet

渋谷TANPEN映画祭 佐世保

渋谷TANPEN映画祭CLIMAXat佐世保



SASEBO



SHIBUYA

渋谷TANPEN映画祭 佐世保

LIVE 配信 2024.2/11 SUN 10:30~20:00 @アルカスSASEBO 中ホール (長崎県佐世保市)より

TANPEN

第7回 渋谷TANPEN映画祭CLIMAXat佐世保 2023-24



2024 SUN
2/11

全作品の上映・舞台挨拶～表彰式

渋谷TANPEN映画祭 佐世保

渋谷TANPEN映画祭CLIMAXat佐世保



SASEBO



SHIBUYA

渋谷TANPEN映画祭 佐世保

2月10日(土)、11日(日)

CLIMAX佐世保に進出した一般部門NOMINATE 08、学生部門NOMINATE 03の11作品とSTFF-S オリジナルTANPEN第7弾「白標 (しろはなだ)」は、2月10日(土)に長崎県佐世保市の島瀬公園野外ステージでレッドカーペットセレモニー、2月11日(日)にアルカスSASEBO中ホールにて上映され、各賞の発表・表彰式が行われました。赤絨毯では九州文化学園小中学校の子供たちが、エスコートキッズを務めてくれました。

NOMINATE 01/08 「じゃあね。また明日。」 (東京)



俳優
大原由暉

俳優
夏生ひまり



主題歌「じゃあね。また明日。」
作詞・作曲：あかたる

NOMINATE 02/08 「GIFT」 (中国/北京)



プロデューサー
ワン・ユー

2月10日(土)、11日(日)

CLIMAX佐世保に進出した一般部門NOMINATE 08、学生部門NOMINATE 03の11作品とSTFF-S オリジナルTANPEN第7弾「白縹 (しろはなだ)」は、2月10日(土)に長崎県佐世保市の島瀬公園野外ステージでレッドカーペットセレモニー、2月11日(日)にアルカスSASEBO中ホールにて上映され、各賞の発表・表彰式が行われました。

NOMINATE 03/08 「Shoe Lover」 (東京)



NOMINATE 04/08 「The Fuse」 (スイス)



2月10日(土)、11日(日)

CLIMAX佐世保に進出した一般部門NOMINATE 08、学生部門NOMINATE 03の11作品とSTFF-S オリジナルTANPEN第7弾「白縹 (しろはなだ)」は、2月10日(土)に長崎県佐世保市の島瀬公園野外ステージでレッドカーペットセレモニー、2月11日(日)にアルカスSASEBO中ホールにて上映され、各賞の発表・表彰式が行われました。

NOMINATE 05/08 「これじゃない歌」 (大阪)



俳優
内藤御子



俳優
国海伸彦

NOMINATE 06/08 「Life of Cloud」 (香港)



俳優
パク・ホンチュ

2月10日(土)、11日(日)

CLIMAX佐世保に進出した一般部門NOMINATE 08、学生部門NOMINATE 03の11作品とSTFF-S オリジナルTANPEN第7弾「白縹（しろはなだ）」は、2月10日(土)に長崎県佐世保市の島瀬公園野外ステージでレッドカーペットセレモニー、2月11日(日)にアルカスSASEBO中ホールにて上映され、各賞の発表・表彰式が行われました。

NOMINATE 07/08 「社畜THEメタルファイヤー」 (北海道)



NOMINATE 08/08 「春の結晶」 (東京・長野)



2月10日(土)、11日(日)

CLIMAX佐世保に進出した一般部門NOMINATE 08、学生部門NOMINATE 03の11作品とSTFF-S オリジナルTANPEN第7弾「白縹 (しろはなだ)」は、2月10日(土)に長崎県佐世保市の島瀬公園野外ステージでレッドカーペットセレモニー、2月11日(日)にアルカスSASEBO中ホールにて上映され、各賞の発表・表彰式が行われました。

学生部門 NOMINATE 01/03 「Hed in the clouds」 (アメリカ)



学生部門 NOMINATE 02/03 「Beanboy」 (デンマーク)

学生部門 NOMINATE 03/03 「私に見えている世界」 (佐賀)



監督・俳優
愛純百葉

2月10日(土)、11日(日)

CLIMAX佐世保に進出した一般部門NOMINATE 08、学生部門NOMINATE 03の11作品とSTFF-S オリジナルTANPEN第7弾「白縹（しろはなだ）」は、2月10日(土)に長崎県佐世保市の島瀬公園野外ステージでレッドカーペットセレモニー、2月11日(日)にアルカスSASEBO中ホールにて上映され、各賞の発表・表彰式が行われました。

STFF-S オリジナルTANPEN 第7弾「白縹（しろはなだ）」



俳優
永田凜



俳優
寺尾海史

2月10日

佐世保の地元シンガーソングライター：村島佳佑さんと、長崎短期大学・九州文化学園高校の合同吹奏楽チーム・地元キッズダンスチームで「Be Happy!!」（TANPEN祭公式テーマソング：村島佳佑/作詞/作曲/歌）をパフォーマンスして監督・俳優・来賓の皆様をおもてなしました。



歌手
村島佳佑



地元キッズダンスチーム
Remix Dance Studioの皆さん



長崎短期大学・九州文化学園高校の合同吹奏楽チーム

2月11日(日)

STFF-S オリジナルTANPEN第7弾「白縹（しろはなだ）」がアルカス佐世保 中ホールで上映されました。TANPEN祭初となる500席満員・上映後の拍手が鳴り止まない！という嬉しい上映となりました。



俳優
田島永進



俳優
横山撫々子



俳優
寺尾海史



俳優
永田凜



俳優
原岡梨絵子



俳優
鶴岡凜奈



監督
上條大輔



俳優
吉田莉桜



第7弾 監督
上條大輔

第8弾 監督
廣田耕平

第9弾 監督
武田成史

次回オリジナルTANPEN制作発表

オリジナルTANPEN第8弾の監督：廣田耕平さん、第9弾の監督：武田成史さんへ、「白縹（しろはなだ）」の監督：上條大輔さんよりバトンが渡されました。

2月11日(日)

STFF-S 実行委員長・スペシャルサポーター挨拶



スペシャルサポーター

伊藤たけし

渋谷区議会議員

スペシャルサポーター

薬丸義人

渋谷区議会議員

STFF-S 実行委員長

岡田マリ

渋谷区議会議員



松尾俊哉

佐世保市議会議員

最終審査 審査員挨拶



最終審査 審査員

辻 宏成

佐世保観光コンベンション協会
理事長



最終審査 審査員

長船美和子

(株)三葉ホールディングス
専務取締役



最終審査 審査員

村田 徹

(株)フェローズ
映画プロデューサー

2月11日(日)

各賞発表～表彰式 @アルカスSASEBO 中ホール

学生部門最高賞_長崎県知事賞_1/322

「BeanBoy」 / デンマーク / The Animation workshop / エミリー・ハニング 監督



監督
エミリー・ハニング

佐世保映像社賞_1/486

「GIFT」 / 中国 / ジャン・シャオトン監督



監督
ジャン・シャオトン

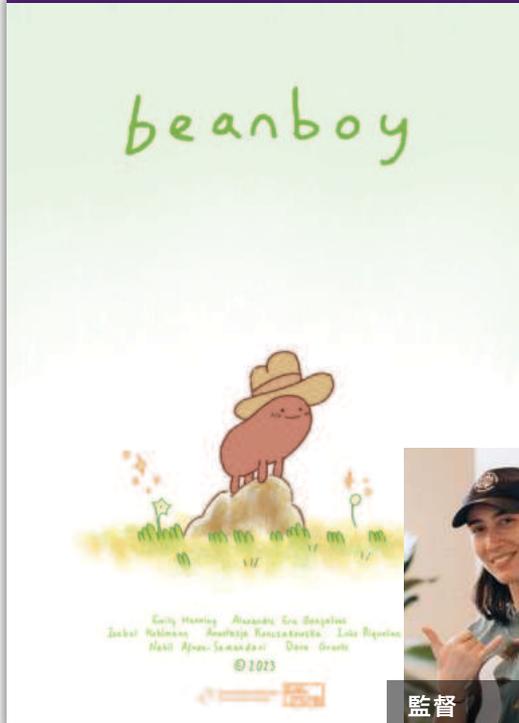
プロデューサー：ワン・ユー

2月11日(日)

各賞発表～表彰式 @アルカスSASEBO 中ホール

佐世保独楽賞_1/486

「BeanBoy」 / デンマーク / The Animation workshop / エミリー・ハニング 監督



NCC長崎文化放送賞_1/486

「じゃあね、また明日。」 / 東京 / 金澤勇貴監督



2月11日(日)

各賞発表～表彰式 @アルカスSASEBO 中ホール

株式会社フェローズ賞_1/486

「じゃあね、また明日。」 / 東京 / 金澤勇貴監督



俳優
夏生ひまり

俳優
大原由暉

プレゼンター
(株)フェローズ
映画プロデューサー
村田 徹

長崎県内大学生人気投票賞_1/486

「Shoe Lover」 / 東京 / 松本サキ監督



監督
松本サキ

プレゼンター
長崎国際大学
池田望愛



2月11日(日)

各賞発表～表彰式 @アルカスSASEBO 中ホール

ラッキータクシー賞_1/486

「THE FUSE」 / スイス / ケビン・ヘフェリン監督



プレゼンター
長崎県立大学シーボルト校
映画研究会SeaCaT
西岡笑那 (にしおかえな)



監督
ケビン・ヘフェリン

佐世保ベース賞_1/486

「春の結晶」 / 東京・長野 / 安川徳寛監督



プレゼンター
佐世保 地域密着YouTubeチャンネル
佐世保ベース
代表：北村悠樹



監督
安川徳寛



2月11日(日)

各賞発表～表彰式 @アルカスSASEBO 中ホール

渋谷センター街賞_1/486

「社畜THEメタルファイヤー」 / 北海道 / 金澤勇貴監督



監督
田邊 馨

プレゼンター
渋谷センター街 理事相談役
小野寿幸



佐世保市長賞_1/486

「じゃあね、また明日。」 / 東京 / 金澤勇貴監督



プロデューサー
西岡空良

プレゼンター
佐世保市長
宮島大典



俳優
夏生ひまり

2月11日(日)

各賞発表～表彰式 @アルカスSASEBO 中ホール

最優秀脚本賞_1/486

「これじゃない歌」 / 大阪 / 岡本崇



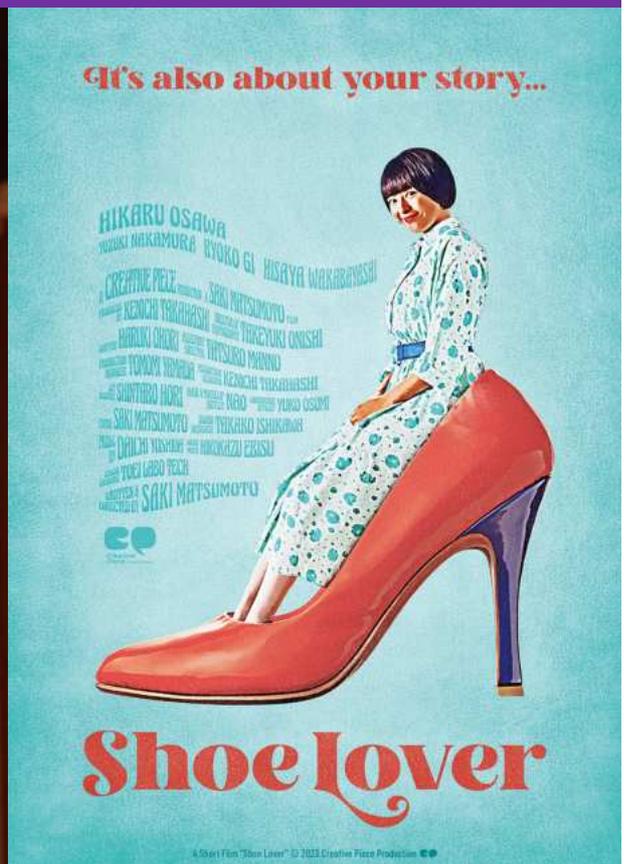
岡本崇

最優秀監督賞_1/486

「Shoe Lover」 / 東京 / 松本サキ監督



松本サキ



2月11日(日)

各賞発表～表彰式 @アルカスSASEBO 中ホール

最優秀助演俳優賞_1/486

櫻井成美 / 「春の結晶」 / 東京・長野 / 安川徳寛監督



櫻井成美



最優秀主演俳優賞_1/486

中澤実子 / 「春の結晶」 / 東京・長野 / 安川徳寛監督



中澤実子



春の結晶

2月11日(日)

各賞発表～表彰式 @アルカスSASEBO 中ホール

ブロンズバーガー賞_3/164

「春の結晶」 / 東京・長野 / 安川徳寛監督



監督
安川徳寛



俳優
中澤実子



シルバーバーガー賞_2/164

「じゃあね、また明日。」 / 東京 / 金澤勇貴監督



プロデューサー
西岡空良

俳優
大原由暉

俳優
夏生ひまり

歌手
あかたろ

2月11日(日)

各賞発表～表彰式 @アルカスSASEBO 中ホール

ゴールデンバーガー賞_1/164

「Life of Cloud」 / 香港 / ワイリー・ワイイー チャン監督



香港からオンライン出演した
ワイイー チャン監督



プレゼンター
佐世保市長
宮島大典





第 7 回

2023

監督
"Shoe Lover"
松本 洋二

プロデューサー
佐世保パズル
天の恵の
松本 洋二
中島 実子
Sana Nishioka
夏生 (みず)

シナリオ
脚本

演出
脚本

プロデューサー
Sana Nishioka
夏生 (みず)

シナリオ
Sana Nishioka

演出
夏生 (みず)
NCC 菅
佐世保パズル

演出
夏生 (みず)

Kevin Hoefen
The Fall

演出
夏生 (みず)
Sana Nishioka

"Shoe Lover"
監督
松本 洋二

DIFF'S 2023-24

第7回 渋谷TANPEN映画祭CLIMAX at 佐世保2023-24



STFF-S 代表：志岐 誠 結びの言葉

「一年で一番楽しみな日！」と小学生に言ってもらった事。渋谷センター街に1000人を超えるお客さんが集まった事。佐世保市クラファン型ふるさと納税が目標額に達した事。佐世保市の島瀬公園野外ステージでのセレモニーを作品関係者と市民の皆さんに楽しんでいただいた事。500席の客席が満員になった事。上映後の拍手が鳴り止まなかった事。海外作品がゴールデンバーガー賞を受賞した事。そんな数えきれないほどの初めての感動が生まれた第7回TANPEN祭でした。世界中からエントリーしていただいた作品関係者様・渋谷と佐世保の関係者様・協賛企業様・ワークショップの学生達・そして作品を観に来ていただいたお客様のおかげです。TANPEN祭は、さらなる人材育成と地域振興に精進しTANPENで雇用が生まれ、そしてハリウッドに負けない映像産業の街「渋谷・佐世保」を目指して第8回の準備に入ります。今後ともよろしくお願いたします。



SSTFF 8th
第8回 渋谷佐世保TANPEN映画祭 2024
Shibuya Sasebo Tanpen Film Festival

2024 作品募集 (予定)

4/1～7/31

一般部門：～25分 学生部門：～5分

プロ・アマ不問

実写・アニメなど映像表現は自由。

但し、子どもも観みれるエンタメ作品。

エロ・グロ・過度なホラーは出品できません。

未発表・新作が望ましいが、古い作品でもOK。

他の映画祭・有料配信・テレビ放送いずれの経歴があってもOKです。

YouTube掲載作品もOKです。

—————年間イベントスケジュール—————

予定であり決定ではありません。

- ・4/1_作品募集開始 (7/31ㄨ切予定)
- ・8/10_福石観音祭でのPR上映
- ・8/16_HPにて、First Select (1次審査) 通過作品発表
- ・7～9月_SSTFF 8th オリジナルTANPEN第8弾・第9弾撮影
*第8弾 廣田耕平監督、第9弾 武田成史監督 (着火塾)
- ・10/3(木)_レッドカーペット@渋谷センター街
- ・10/4(金),5(土)_上映会@渋谷ユーロライブ
- ・11/24(日)_CLIMAXレッドカーペット@島瀬公園 or 佐世保五番街 or アルカス佐世保
- ・11/25(日)_CLIMAX佐世保@アルカス佐世保 イベントホール